

貯蓄銀行法案外一件(貯蓄銀行法案)委員會會議錄(速記)第二回

會議

大正十年三月四日午後一時三十分開議

出席委員左ノ如シ

波多野承五郎君 秋本 喜七君 白井 博之君
天春 文衛君 赤田 瑳一君 田中 定吉君
海江田準一郎君 高見 之通君 平田民之助君
手島 鐵司君 武内 作平君 紫安新九郎君
松井 鐵夫君 倉石 知藏君 上田彌兵衛君
同月二日委員磯貝浩君辭任ニ付其ノ補闕トシテ同日
武内作平君ヲ議長ニ於テ選定セリ
出席政府委員左ノ如シ

大藏省銀行局長 黒田 英雄君
大藏書記官 保倉熊三郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

貯蓄銀行法案

銀行條例中改正法律案

○委員長(波多野承五郎君) 只今カテ開會致シマス

○黒田政府委員 一昨日法案ノ説明ヲ申上ゲマシタ

際ニ、貯蓄銀行法案ノ方ニ就テノミ實ハ申上ゲマシ
テ、銀行條例中改正法律案ニ就テハ申上ゲマセヌデ
アリマシタカラ、爰ニ一寸説明ヲ附加ヘテ置キタイ
ト思ヒマス、是ハ併シ既ニ本議場ニ於テ、大藏大臣カ
ラ提案ノ理由ヲ説明申上ゲマシタ以上、附加ヘル事
ハアリマセヌノデ、貯蓄銀行條例ガ廢止サレマシテ、
貯蓄銀行法ニナリマスル結果ト致シマシテ、是ハ引
用シテアル條文等ニ就キマシテ、銀行條例ノ中改正
正ヲ致シマスニ過ギナイノデアリマスカラ、其以上
申上ゲルコトモアリマセヌノデアリマス

○白井博之君 一昨日私ハ本案成立ノ曉ハ、既設銀
行ニ對シテ壓迫デナイカト云フコトニ對シテ質問ヲ
致シマシタ所ガ、當局者ノ御答辯ガアツタノデアリマ
ス、其次ニドナタデシタカラモ、同様ノ意味ノ質問ガ
アリマシタ、又高見君カラモ同様ニ、私ノ質問ヨリモ
一層強イ意味ノ質問ガアツタノデアリマス、ソレニ對
スル政府委員ノ御答辯ガアツタノデ、大體本案提出ノ

理由ハ能ク分リマシタガ、段々明瞭ニナツテ來ルニ從
ツテ、一層私ノ疑ガ深クナツテ參リマシタノデアリマ
ス、私ガ申上ゲルマデモナク、此貯蓄兼營銀行ナルモ
ノハ即チ其ノ名ノ如ク普通ノ銀行ヲ主トシテヤツテ
貯蓄ヲ兼營シテ居ルモノデアリマス、又貯蓄銀行ト
云フモノハ貯蓄ガ主デアルケレドモ、ソレ以外ニ普
通銀行一般ノ業務ヲ取扱フ居ルノデアリマス、即チ
貯蓄銀行ト云ヒ、兼營銀行ト云ヒ、其名ガ異ツテ居
リマスケレドモ、實質ニハ何等ノ相違ガ無い、是ハ法律
ニハ、如何ナル影響ガ來ルカト云フコトヲ能ク考ヘ
テ見マスルト、政府委員ノ答辯ト通リニ、兼營銀行ハ
實際貯蓄ノ業務ヲ營ムコトガ出來ナクナリマシテ、
貯蓄銀行ハ、本案ニ規定サレタル定期ノ預金デアル、
若クハ定期ノ積金デアル、其他複利ヲ目的トスル預
金、是等ノ貯金以外ニ從來ヤツテ居リマシタ當座預金
ノ如キ、其特別當座預金ノ如キ、若クハ爲替ノ業務、
是等ノ貯蓄銀行側カラ申ス大切ナル仕事ガ、全ク營
業ガ出來ナイ、即チ此兩様ノ銀行ニ對シテ非常ナル
打撃トナル、高見君ハ之ニ對シテ、既得權ノ侵害デア
ルト云ハレタ、私ハ曩ニモ申上ゲマシタ通り、一種ノ
壓迫デアアル——寧ろ壓迫トカ、既得權ノ侵害ヨリハ、
既得權ノ剝奪トナルカト思ヒマス、如何ニ政府ガ貯
蓄銀行ノ基礎ヲ鞏固ニシ、又貯金者ノ保護ノ目的ニ
急ナリト申シナガラ、既設ノ銀行ノ大ナル權利ノ剝
奪、營業ノ糾奪ト云フモノニ對シテ、何等ノ顧ル所ガ
ナイト云フコトハ、甚ダ普通銀行ニ對シテ酷ナル政
策デナイカト思ヒマス、勿論斯ウ云フ法律大改正ノ
際ニハ、當業者ハ相當ノ犧牲ヲ拂ハナケレバナラヌ
コト、ハ考ヘマスガ、餘リニ酷過ルト思ヒマス、本案
ヲ起草スル時ニ於キマシテ、當局者ニ於テハ、本案ヲ
實施サレル場合ニ於ケル、普通銀行ノ權利ニ對シテ、
何等カノ保護ヲ加フルノ御考ガ無カッタカ、本案ニ
ハ多少ノ事ガ書イテアリマスガ、是等ハ唯ダ其營業

ノ出來ナイ者ニ對スル整理デアアル、殘務ノ處分ニ過
ギナイ事デアリマス、銀行ノ權利ノ保護ニ對シテ、何
等ノ保護ヲシテ居ラスノデアリマス、是ハ攻撃デモ
何デモナイ、ホンノ實際ノ事デアリマス、當局者ガ起
案ノ際ニ於テ、何等カ之ニ對シテ考慮ヲ拂ツテ居ラレ
タカドウカト云フコトヲ質問シタイ、ドウカ議論デ
モ何デモアリマセヌ、實際ニ普通銀行——貯蓄銀行
ト云ヒ、貯蓄兼營ノ銀行ト云ヒ、非常ニ困ルト考ヘマ
スカラ、此推移ノ時代ニ於ケル何カ緩和ノ方法ガ無
イカ、又本案起草ノ場合ニ於キマシテ、是等ノ考ガ有
ツタカ無カッタカドウカ打明ケテ御話ヲ願ヒタイ

○黒田政府委員 御尋ハ至極御尤ト考ヘルノデアリ
マスガ、之ニ就キマシテハ十分考慮ヲシタノデアリ
マス、併シ前ニモ申上ゲマシタ通り、從來ノ貯蓄銀行
ハ、普通銀行ノ業務ヲ營ミ得ル結果ト致シマシテ、貯
蓄銀行ヲ本業ト致シテ居ル外ニ、又普通銀行ノ業務
ヲ營ンデ居ルモノガ多イ事ハ御話ノ通りデアリマス
ルガ、今回改正致シマスル趣旨ガ、貯蓄銀行ハ普通銀
行ト性質ガ異ツテ居ルモノデアアルカラシテ、ドウシテ
モ其間ニ區別ヲサセナケレバナラヌト云フ事ガ、立
派ノ根本方針デアリマスルカラ、其方針ヲ貫徹致シ
マスルノニハ、其間ニ兼業ヲ禁ジマシテ、貯蓄銀行ハ
貯蓄銀行トシテ、其本質ニ立返ツテ仕事ヲシテ行クト
云フコトニスルヨリ外ハナイト云フコトヲ考ヘタ、
ソレデ現在營ンデ居ルモノガ、ソレデハドウナルカ
ト申シマス、先程御話ノ通りニ、先ヅ分ケテ見マス
ト二ツニナルノデアリマシテ、一ハ主トシテ普通銀
行ノ業務ヲ營ンデ居ツテ、傍ラ零碎ノ資金モ取扱ツテ
居ルト云フ銀行デアリマスルガ、是等ノモノハ之ガ
施行サレマスルナラバ、普通銀行トシテ多クハ立ツテ
行クコトニナルト思フノデアリマス、其際ニハ取ッ
テ居リマスル所ノ貯蓄預金ハ、其大部分ハ之ヲ普通
預金ニ變更スルコトガ出來ルト考ヘテ居リマス、貯
蓄業ヲ兼ネテ營ムコトニナツテ居リマスカラ、貯蓄預
金トシテ受ケテ居リマスノデアリマスガ、貯蓄業ヲ

營マナイト云フコトニナリマスレバ、自然其大部分
ト云フモノハ、是ハ特別當座ナリ何ナリト云フモノ
ニ振替ヘテ行クコトガ出來ル、其他殘リマス所ノ零
碎ノ資金ハ、是ハ零碎ナ貯金ヲスル者ノ、預金者ノコ
トモ考ヘテヤラナケレバナラヌノデアリマス、預金
者ノ保護ガ法律ノ改正ノ結果、確實ニナル厚クナル
ト云フコトデアリマスレバ、銀行業者モ其點ハ忍シ
ク、之ヲ他ノ今回制定サレマシタ貯蓄銀行法ニ依ッテ
支配ヲ受ケ居ル銀行ノ方ニ譲ルト云フコトハ、銀行
業者トシテ已ムヲ得ナイ事デアツテ、銀行業者ニ於テ
モ、此點ハ忍シク償ハナケレバナラナイモノデアラ
ウト考ヘテ居リマス、他ノ貯蓄銀行業務ヲ主トシテ
營ンデ居リマシテ、傍ラ御話ノヤウナ爲替トカ、當座
預金ヲ取ツテ居ルモノハ、大體是カラ貯蓄銀行トナッ
テ行クト考ヘマスガ、是モ又特別當座小口當座ト云
フモノハ、總テ之ヲ貯蓄預金ニ換ヘル事ガ出來ルノ
デアリマスカラ、唯ダ小切手ニ依テ支拂ヲシテ居ル
當座預金ダケハ、取扱フコトガ出來ナクナルノデア
リマスガ、是モ今度法ガ制定ニナツテ、自分ハ零碎ナ
資金ノ依託ヲ受ケテ、之ヲ確實ニ運用シテ行クト云
フ、公益的ノ仕事ヲシテ行クト云フ立場ニナルノデ
アリマスカラ、其本業ノ方ニ十分力ヲ盡シテ行キマ
スレバ、自然當座預金ヲ他ノ銀行ニ移シテモ、ソレニ
代ルダケノ貯蓄預金ト云フモノハ、更ニ増加シテ來
ルモノト吾々ハ考ヘテ居ルノデアリマシテ、結局非
常ナ苦痛ナクシテ、經營ヲ尚ホ續ケテ行クコトガ出
來ルモノデアアル、多少ノ小切手ニ依テ支拂ヲスル當
座預金ガ取扱ヘナイ、或ハ爲替ノ業務ガ營メナクナ
ルト云フ不便ハアリマスガ、併シ是ハ貯蓄銀行トシ
テ、經營ヲシテ行クト云フ考ヲ有ツタ以上ハ、法ガ規
定シテ居ル範圍ニ於テ全力ヲ盡シテ行クト云フコト
ニ、覺悟ヲシテ貰ハナケレバナラヌ事ト考ヘテ居リ
マス、既得權ヲ侵害スルトカ、或ハ奪フトカ云フ御話
モアリマスガ、是ハ獨リ銀行ノミナラズ、其他ノモノ
ニ就テモ、例ヘバ信託業ト云フモノニ就テモ、他日之
ニ對スル法規ガ制定サレバ、今一般ニ營ンデ居リ
マス、雜多ノ業務ニ就テハ、二種ノ制限ガ必ズ如ヘラ
レル事デアラウト考ヘマスシ、銀行ニ於テモ銀行法

制定前ニ於テ營ンデ居リマシタモノハ、尙ホ各種ノ
業務カラ營業シテ來ツテ居タノデアリマスガ、併シ是
等ニ就テ法ヲ制定スル際ニ於テハ、過去ニ於テ營ン
デ居タ仕事ノ或ル部分ハ、ドウシテモ制限ヲ受ケル
ト云フコトハ常ニ已ム得ナイ事ノヤウニ考ヘマス、
此際貯蓄銀行ノ今日ノ法規ガ不備デアツテ、爰ニ完全
ナル法規ヲ作ツテ、預金者ノ保護ヲ十分ニシヤウト云
フコトニナリマスレバ、其法ノ制定ノ結果、從前營ン
デ居タモノガ各種ノ制限ヲ受ケルト云フコトハ、已
ムヲ得ナイ事デアリマシテ、斯ノ如キ事ハ既得權ノ
制限トカ、剝奪トカ云フコトニハナラヌヤウニ考ヘ
テ居ルノデアリマス

ハナイカト疑フノデアリマス、果シテサウデアルト
シタナラバ、政府ハ此貯蓄銀行法ノ改正ト同時ニ、何
カ貯金政策ニ關係ガ有ルカナ無イカ、私共頗ル疑ヲ
起スノデアリマス、此點モ私共ノ安心ノ出來ルヤウ
ナ御答辯ヲ請ヒタイト思ヒマス

○黒田政府委員 貯蓄銀行法ガ制定サレタト致シマ
シテ、貯蓄銀行ノ數ガ減ズルデアラウト云フ御話デ
アリマスガ、此點ニ就テハ見込デアリマシテ、確タル
事ハ吾々モ申上ゲル事ハ出來ナイノデアリマスガ或
ハ多少減ズルカモ知レヌト云フ考ハ持ツテ居リマス、
併シ今御話ノヤウニ、六百六十行ノ中五百行モ無ク
ナツテシマウト云フ程ニハ考ヘテ居リマセヌ、併シ是
ハ見込ノ事デアリマスカラ強テハ申上ゲマセヌ、ソ
レカラ假リニ減ツタト致シマシテ、ソレガ減ツタノハ、
郵便貯金ノ制度デ吸收シテシマハウト云フ考デ居
ルノデアアルカト云フ御尋ニ對シマシテハ成程國ハ茲
ニ貯蓄機關ヲ持ツテ居ルカラ、之ニ來ルモノモ相當ニ
アルデアラウト思ヒマスガ、部分貯金ヲ殖サウト云
フ考デ此改正ヲシヤウト云フ考ハ毛頭アリマセヌノ
デアリマス、一方ニハ國ガ營ンデ居リマス貯蓄機關
ト、一方ニハ今回改正ニナレバ、銀行デ極メテ確實ニ
保管ヲシテ、サウシテ多少營利ノ上カラ致シマシテ
モ、色々ナ便宜ナ方法ヲ以テ貯金ヲ取扱ヒ、或ハ勸誘
ヲスルトカ、色々便宜ナ方法ヲ互ニ競争ヲシテ考ヘ
マシテ、貯蓄銀行ガ營ンデ行クトニ致シマスレバ、
是等ノモノノ特徵ト、又一方ニハ國家ノ營ンデ居リ
マス官營ノ特徵ト兩方相俟ツテ、國民ノ貯蓄ヲ獎勵
スル事ニナルト考ヘテ居ルノデアリマシテ、必ズシモ
國ガ營ンデ居リマス郵便貯金ニ吸收ヲシヤウト云フ
ヤウナ考デ、法案ヲ拵ヘタノデアリマセヌノデア
リマス

○倉石知藏君 本案ハ貯蓄銀行ノ基礎ヲ鞏固ニシテ
預金者ノ保護ヲ篤ウセラレルト云フコトデアリマス
本案ノ御趣意ニ對シテハ最モ歡迎スル譯デアリマス
唯ダ餘リ嚴重ナ制限ヲ置カル、爲メニ、今白井サ
ンデスカ御尋ノ如ク、既設貯蓄銀行中デ基礎ガ薄弱ナ
銀行ガアレバ、ドウモ潰レハシナイカト考ヘマス、併
シ幾分ノ犧牲ヲ拂ツテモ飽迄モ此案ヲ御遂行ナサル

○白井博之君 只今ノ御答辯ハ、此上追窮致シテモ
仕樣ガアリマセスカラ此點ハ止メマス、モウ一ツ伺
ヒタイ事ハ、只今御廻シニナツタ表ニ依テ見マス、
貯蓄專業ノ銀行ト貯蓄兼業ノ銀行ノ數ハ、合セテ六
百九十五行全國ニアリマス、其支店ノ數ガ千八百九
十七トナツテ居リマス、此中本案ガ實施サレルコトニ
ナレバ、貯蓄兼業銀行ノ二百五十九行ハ、全體貯蓄業
ヲ廢業スル事ニナリマス、又貯蓄專業ト云フ四百一
行ノ中デモ、本案ガ實行サレルヤウニナツタナラバ、
到底其煩ニ堪ヘズ、又實際營業難ニ陷リマスカラ、少
クトモ半數位ハ普通銀行ニ變ルカモ知レスト思フ、
是ハホンノ假定ノ數デアリマスガ、サウシマス
業營銀行ノ約二百六十行、專業銀行ノ中ノ二百行、合
セテ四百六十行許リノモノガ、自然日本ノ銀行界カ
ラ、全然貯金ヲ扱フ銀行ガ減ルコトニナリマス、勿論
假定數デアリマスケレドモ、少クトモ約五百位ノ貯
金機關ガ日本全國ニ於テ減少スルト云フ結果ニナル
ノデアリマス、之ニ對シテ先日モ御問致シマシタ所
ガ、ソレハ他ノ堅實ナル貯蓄銀行ガ各所ニ支店ヲ設
ケルカラ、一方ニ減ツテモ、貯蓄者ノ不便ヲ感ズル事
ハ無イト云フ御答辯デアリマス、勿論支店モ出來マ
セウケレドモ、支店ノ開設サレル迄ニハ、少クモ一年
ナリ二年ナリノ期間ヲ要シマス、私ハ其支店ガ出來
ルカラ貯金者ニハ不便ハ無イト云フ裏面ニハ、郵便
貯金ト云フ制度ガアルカラ、貯蓄銀行ガ減ツテモ差支
ナイト云フ様ニ、郵便貯金ノ裏面ニ隱レテ居ルノデ

ハ見込ノ事デアリマスカラ強テハ申上ゲマセヌ、ソ
レカラ假リニ減ツタト致シマシテ、ソレガ減ツタノハ、
郵便貯金ノ制度デ吸收シテシマハウト云フ考デ居
ルノデアアルカト云フ御尋ニ對シマシテハ成程國ハ茲
ニ貯蓄機關ヲ持ツテ居ルカラ、之ニ來ルモノモ相當ニ
アルデアラウト思ヒマスガ、部分貯金ヲ殖サウト云
フ考デ此改正ヲシヤウト云フ考ハ毛頭アリマセヌノ
デアリマス、一方ニハ國ガ營ンデ居リマス貯蓄機關
ト、一方ニハ今回改正ニナレバ、銀行デ極メテ確實ニ
保管ヲシテ、サウシテ多少營利ノ上カラ致シマシテ
モ、色々ナ便宜ナ方法ヲ以テ貯金ヲ取扱ヒ、或ハ勸誘
ヲスルトカ、色々便宜ナ方法ヲ互ニ競争ヲシテ考ヘ
マシテ、貯蓄銀行ガ營ンデ行クトニ致シマスレバ、
是等ノモノノ特徵ト、又一方ニハ國家ノ營ンデ居リ
マス官營ノ特徵ト兩方相俟ツテ、國民ノ貯蓄ヲ獎勵
スル事ニナルト考ヘテ居ルノデアリマシテ、必ズシモ
國ガ營ンデ居リマス郵便貯金ニ吸收ヲシヤウト云フ
ヤウナ考デ、法案ヲ拵ヘタノデアリマセヌノデア
リマス

御意思デアリマスガ、政府ノ御覺悟ヲ伺ヒマス

○黒田政府委員 只今御尋ノ幾分犧牲ヲ拂ツテモト云フ御話ハ、現在經營シテ居リマスル貯蓄銀行ノ中基礎ガ薄弱デアッテ本法ノ適用ヲ受ケマシテハ、自ラ立ッテ行クコトガ出來ナイト云フヤウナモノガ、止メナクテハナラヌト云フヤウナコトヲ指シテ御話ノヤウニ承リマシタノデアリマスガ、左様ト致シマスレバ、此法律ノ適用ヲ受ケテハ到底基礎ガ薄弱デ、ヤッテ行ケナイト云フ風ナコトガアレバ、是ハドウモ已ムヲ得ナイト考ヘルノデアリマシテ、其等ハ或ハ増資ヲ致シマスナリ若ハ其地方ニ於テ確實ナル銀行ト合同致シマシテ、十分預金者ノ預金取扱機關トシテ堅實デアアルモノニナツテ、經營ヲシテ行クコト云フコトニナルト云フコトハ、是ハ已ムヲ得ナイ事ト考ヘテ居ルノデアリマス

○倉石知藏君 ソレマデノ考デアレバ宜シイガ、ソレカラ普通銀行ニ及ボス影響ニ就テハ、是ハ白井サシカラ御尋ガアリマシタカラ見合セテ置キマス、ソレカラ五條ノ保護預リ、是ハ吾々ノ解スル保護預リト云フコトデアレバ、此十五條ノ取締役連帶、此方ヘモ保護預リヲ加ヘナケレバナラヌト思ヒマス、政府ノ保護預リハドウ云フ種類ノモノデアリマスガ

○黒田政府委員 第五條ニ附隨ノ業務ト致シマシテ保護預リヲ入レマシタノハ、普通ノ保護預リノ積リデアリマシテ、例ヘバ有價證券ヲ預リマスとか云フノガ主タルモノデアラウト思ヒマスガ、通例今日申シテ居リマス保護預リヲ申シタノデアッテ、別ニ其意外ノ特殊ノ意味ハ持ッテ居ナイノデアリマスガ、何カドウ云フ御考デアリマスガ、其御考ヲ具體的ニ承リマスレバ、或ハ吾々ト同一デアリマスカ違ヒマスカト云フコトハ、申上デラレルト思ヒマス

○倉石知藏君 今ノ保護解釋ノ保護預リデアリマスナラバ、十五條ニ矢張御入ニナツテハ如何ナモノデアアルカト云フ考デ、御問ヲ發シタノデアリマス

○黒田政府委員 唯今申シマシタ保護預リハ、有價證券ナドヲ預ルノデアリマシテ、必ズシモ零碎ノ資金デアルト云フコトハ申サレヌ様ニ思フノデアリマシテ、此十五條ニハ零碎ノ資金ニ就テデアリマシテ、色

色勤勞ノ結果、其他苦心ヲシマシテ得マシタ零碎ノ資金ヲ少シク、積ンデ行カウト云フモノガ、ソレヲ失フヤウナコトガアリマシテハ、預金者ガ非常ナ悲慘ナ狀況ニ陥ルノデアリマスカラ、之ニ對シテハ普通ノ銀行ニ預ケル預金ト違ッテ、之ニ對シテ取締役ガ十分ニ責任ヲ持ツト云フノデ、十五條ヲ置キマシタノデアリマスカラ、多少保護預リトハ違フヤウニ考ヘテ居リマス

○倉石知藏君 保護預リヲシマス債券等モ、矢張貯金トシテ立派ナ財産デアリマス、他ノ預金其他ニ就テハ連帶責任ヲ負フト云フノデ、損害ノ出タ場合ニハ、保護預リニ對シテハ洵ニ氣ノ毒ノ結果ヲ生ズルト思フ、此内ヘ御入レニナル御意思ハアリマセヌカ

○黒田政府委員 ソレハ御尋ノ通り、保護預リモ、之ヲ法ニ違反シテ背任行爲ヲ以テ處分シテシマツタ、ソレガ爲ニ損害ヲ與ヘテハ、洵ニ預ケタ者ニ氣ノ毒デアアルカラ、不都合ノ事ト考ヘマスガ、併シ十五條ヲ置キマシタノハ、普通ノ人ノ預ケテ居リマス普通銀行ノ預金ナド、ハ違ッテ、前申シマシタ通り、特殊ノ保護ヲ與ヘル必要ガアルト認メマス、零碎ナル資金ニ限ツタノデアリマスカラ、他ノ普通ノ銀行ノ保護預リトカ、普通ノ預金ト云フモノト同ジヤウナ性質ヲ持ツテ居リマス、保護預リニ就テハ、ソコマデ特殊ノ保護ヲ致シマセヌデモ、差支ナイヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス

○倉石知藏君 第一條第一項ノ四號ニ「一定ノ期間内ニ於テ數回ニ金錢ヲ受入ルルコト」此金錢デアリマス、其前ノモノハ預金トナツテ居ル、是ハ一種別ノ契約——一定ノ金額ノ給付ヲ爲ス契約デアアルカラ、預金デハナイト云フ御考デ、金錢ト御舉ゲニナツタカモ知レマセヌガ、併シ此案ノ二十一條ヲ見マス、總テ給付金ノ債權者モ、預金者ト看做ストナツテ居リマスカラ、是ハ「預金」ト矢張改正ニナル御意思ガアルカドウカ之ヲ伺ヒタイ

○黒田政府委員 此ノ一條一項ノ四號ニ「金錢」ト用キマシタノハ、御話ノ通り此契約ハ預金契約デハナイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、預金ハ申スマデモナク、利子ヲ附スルト云フヤウナ性質ヲ持ッテ居

ルノデアリマスガ、此四號ノ方ハ或ル時期ニ幾ラト云フ金ヲ渡スト云フ爲メニ、金ヲ數回ニ拂込ンデ貰フノデアリマシテ、ソレニ預ッテ幾ラノ利子ヲ附ケルト云フヤウナ觀念カラ來テ居ルノデハナイノデアリマスカラ、是ハ法律上カラ見マシテ、預金ト云フノハ困難デアラウト云フコトカラ、是ハ別ニ金錢ヲ受入レルト云フコトニ致シタノデアリマス、二十一條ノ二項ニ「預金者ト看做ス」ト云フコトニシマシタノハ、是ハ銀行條例ノ二條ノ三ハ、合併ニ關スル規定デアリマシテ、合併致シマストキニ知レタル債權者ニ對シテハ、一々催告ヲシナクチャナラヌト云フ商法ノ規定ノ例外ヲ設ケマシテ、預金者ニ對シテハ、其催告ハシナクテモ宜シイト云フコトニナツテ居ルノデアリマスカラ、此場合ハ一條ノ四號ハ預金デハアリマセヌカラ、預金者デナイト云フコトニナツテ、是ハ一々催告ヲシナクチャナラヌト云フコトニナリマスガ、合併ノ時ノ通知ヲスルト云フ關係カラ見マスレバ、預金者ト同様ニ取扱ツテモ宜イモノデアラウト云フ考カラシテ、其關係ニ於テ之ヲ預金者ト看做ス「ト申シタノデアッテ、全體ソレヲ預金者ト考ヘテ居ルノデハナイノデアリマス

○倉石知藏君 ソレカラ二十條、是ハ「第四條第二項ノ規定ニ違反シタル者ハ十圓以上百圓以下ノ過料ニ處ス」ト云フノデアリマス、是ハ普通貯蓄銀行ト云フ肩書ヲ、今デモ一寸濫用シテ居ル傾ガアリマスシ、ソレデ是ハ輕キニ失シハシナイカ、斯ウ云フ過料デアアルカラ、打遣ツテ置イタ方が得デアルト云フ傾ニナリハシナイカ、モウ少シ重キ過料ニスルト云フ御考ハアリマセヌカ

○黒田政府委員 是ハ程度ノ問題デアリマシテ、御意見モ御尤ノヤウデアリマスガ、元來本案ニ十圓以上百圓以下ニシマシタノハ、既ニ今日ノ他ノ立法例カラ見マス、少シ上ゲテ居ルノデアッテ、他ノ方ハ大抵五圓以上五十圓以下ト云フコトニナツテ居リマス、此方ハ先ヅソレヲ倍額ニ致シタノデアリマスカラ、此以上上ゲルマデノ必要モ無カラウト考ヘテ居ルノデアリマス

○海江田準一郎君 先程倉石君ノ御質問ニ對スル答

辯ニ就テ、私ハ益々疑ヲ抱イタノデアリマス、併シ意見ハ拔キト致シマシテ、茲ニ簡單ニ御尋ネ致シマス、今同ノ法案ハ主トシテ預金者ヲ保護スル意味ニ於テ、本案ヲ作成セラレタモノデアリマス、尙ホ又國民ノ貯蓄心ヲ獎勵スルト云フコトモ含マレテ居ルノデアリマス。

○黒田政府委員 今回貯蓄銀行條例ヲ改正致シマシテ、貯蓄銀行法ヲ制定致シマス趣旨ハ、預金者ヲ從來ヨリモ保護致シマシテ、詰リ零碎ノ資金ハ之ヲ確實ニ保管スル、其資金ヲ失フヤウナコトノ無イヤウニ致シタイト云フ趣意カラ出來タノデアリマシテ、延テハ預金者ノ預金ヲ確實ニ致シマスルト同時ニ、貯蓄預金ヲ致スコトヲ獎勵スルト云フ結果ニナルノデアリマス、今日ノ如ク折角苦心ヲシテ零碎ノ資金ヲ積ンデ行キマシテ、折角相當ノ額ニ達シタト云フ時ニ、銀行ガ或ハ閉店スルトカ、或ハ破産スルトカ云フヤウナコトガアリマシテハ、其等ノ者ハ預金ヲスルヨリモ、寧ロ使ッテシマッタ方ガ宜イト云フヤウナ事ニナル處ガアルノデアリマス、其等ノ預金ヲ確實ニ保管スルト云フコトニ致シマスルト同時ニ、貯蓄預金ヲ獎勵スルト云フコトヲ含ンデ居ルノデアリマス。

○海江田準一郎君 只今ノ御答辯カラ致シマスルト、私其ノ考デハ今度ノ法案ハ、餘リニ嚴格ナル制限ヲ加ヘラレテ居ル、隨テ貯蓄銀行ガ減少シハシナイカト云フ憂ヲ抱クノデアリマス、左スレバ貯蓄心ヲ獎勵スルト、貯蓄銀行ガ減ルトスレバ、此邊ニ多少矛盾ガ起リハセスカト思ヒマス、其邊ノ御見解ハドシナモノデアリマス。

○黒田政府委員 先程申シマシタヤウニ、多少ハ或ハ數ニ於テ減ズルニシテモ、營業ガ確實ニナリマシテ、預金者ノ信用ヲ得ルコトニナルノデアリマス、支店其他ヲ設置シマス、或ハ各自預金ノ多キヲ期スル目的カラ、諸種ノ方法ヲ講ジテ預金者ノ預金ヲ獎勵スルト云フコトニ、自然ニナルヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、御心配ノ程此機關ガ減ジテ、折角貯金ヲシタノニ、預金スル場所ガ無イト云フヤウナコトニハ決シテナラナイト考ヘテ居ルノデアリマス。

○海江田準一郎君 第八條ニ就テ御尋ヲ致シマス、此間ノ御答辯ノ中ニ、從來ノ契約終了スルマデハ差支ナイ、小切手支拂云々ノ事デアリマス、併シ吾々ノ考ヘル所デハ、小切手ニ依テ支拂ヲスルノハ、主トシテ當座勘定ト、貸付勘定ノヤウニ思フノデアリマス、其當座勘定ト貸付勘定ハ、就レモ何等期限ヲ設ケテ居ナイヤウデアリマス、從來ノ契約終了ト云フコトハ、ドウ云フ事ヲ意味サレタノデアリマス。

○黒田政府委員 御尋ノ通り小切手ニ依リテ支拂ヲ致シマスルノハ、當座勘定ダラウト考ヘマスガ、是ハ一定ノ預金ヲ今受入レテ居リマシテ、ソレニ對シテ小切手デ支拂ヲスルト云フ契約ヲ致シテ居リマスレバ、ソレ以上ニハ其當座勘定ヲ受入レルコトハ出來ナイノデアリマス、自然ニ今アリマスル金ガ、小切手ノ振出シニ依テ漸次減少シテ行ッテ、結局ハ無クナルト考ヘテ居ルノデアリマシテ、期間ヲ設ケマセスデモ、サウ云フ風ナ預金ト云フモノハ出シ入レガ頻繁ナ預金デアリマス、期間ヲ設ケナクテモ、短期ノ中ニ結局終了スルコト、考ヘテ居ルノデアリマス。

○海江田準一郎君 第十一條ノ第一項第三號不動産ヲ抵當トスル貸付、此抵當ト申シマス根抵當モゴザイマスガ、是ハ矢張其方モ意味スルノデアリマスカ。

○黒田政府委員 抵當ノ中ニハ、根抵當モ含ミ得ルコト、考ヘテ居ルノデアリマス。

○委員長(波多野承五郎君) 武内サンガ短イカラ先キヘ質問シタイト言フガ如何デス。

○海江田準一郎君 宜シイ。

○武内作平君 今海江田君カラ御尋ニナツタ事柄デ、此預金ヲ繼續シテ居ル間ハ、小切手ノ支拂ヲ爲シテモ差支ナイト云フ御意見ハ承ツタノデアリマスガ、此小切手ノ支拂ヲ爲スコトヲ得スト云フ規定ヲ設ケタ理由デスナ、是ハ此前ニ御説明ガアリマシタカ知レマセスガ、モウ一應此立法ノ理由、斯ウ云フ制限ヲ政府ニ於テ置カケレバナラスト云フノハドウ云フ譯デアルカ、吾々ガ考ヘルト、小切手デ支拂ヲ許シテモ、何モ便宜ナダケ差支ナイト思ヒマスガ、何故ニ

斯ウ云フ禁止ヲ設ケラレルカト云フコトヲ……

○黒田政府委員 小切手ニ依リマシテ支拂ヲ致シマスルハ、簡單ニ申上ゲマスルト、マア當座預金ト致シマスガ、當座預金ナドハ此普通ノ一時金ヲ保管ヲシテ置イテ貰ッテ、サウシテソレヲ小切手デ以テ支拂フト云フヤウナ風ノ關係デアリマシテ、所謂零碎ノ資本ヲ漸次貯蓄シテ行クト云フ風ナ趣旨ノモノニハ、普通ニナイノデアリマシテ、外國ナドノ制度ヲ見マシテモ、貯蓄銀行ト普通銀行トノ區別ハ、寧ロ此小切手ニ依テ支拂ヲスルトセストニ在ルト云フ様ナコトヲ、言ッテ居ル所モアルノデアリマシテ、ドウモ此小切手ヲ以テ支拂フ預金ト云フモノハ、所謂貯蓄預金デハナイト云フ考ヲ持ッテ居リマス、貯蓄預金ハ貯蓄預金ヲ取扱フ事ヲ本則ト致シマス、是ハ普通銀行ノ方ニ讓ル方ガ相當デアルト云フ風ノ考カラシテ、貯蓄銀行ニハ禁ジマシタノデアリマス。

○武内作平君 サウスルト格別之ガ斯ウ云フ弊害ガアリト云フ譯デハナイノデアリマス、モウ一ツ極ク簡單ナ事デアリマスガ、此銀行ノ基礎ヲ鞏固ニスル爲メニ、種々ノ法制ヲ設ケラレルコトハ私共贊成デアリマス、其一面ニ於テハ矢張相當ノ保護ヲ與ヘルト云フ事モ、必要デアラウト云フ趣意カラ、此貯蓄預金ノ通帳ノ印紙ハ免稅ヲシタナラバ、宜カラウト云フ意見ヲ持ッテ居リマス、ソレヲ免稅スルカシナイカト云フ事ハ意見ニナリマスガ、斯ウ云フ法律ニ於テ印紙ノ事ヲ規定シタ——法律ノ改廢ノ外ニ、斯ウ云フ法律ノ中ニ斯ウ云フ場合ニハ、印稅ヲ免除スルト云フ風ナ立法例ガ從來アリマス、カアリマセスカ、例ヘバ此二十二條ニ「貯蓄銀行業ヲ營ム者ニハ命令ノ定ムル所ニ依リ營業稅額ノ二分ノ一ヲ免除ス」ト云フコトガアリマスガ、是ハ當前ナラバ、營業稅法デ斯ウ云フ事ハ規定スルノハ當前ダケレドモ、此銀行條例ニ特別ノ規定ヲサレル、又印紙ノ事モ印紙稅法デサウ云フ例外ヲ設ケルノガ當前デアリマセウガ、サウ云フ事デナクシテ、斯ウ云フ特殊ノ法律デ、斯ウ云フ場合ニハ印稅ヲ免除スルト云フヤウナ風ノ事ヲ規定シタ立法例ガアリマス、カアリマセスカ。

○黒田政府委員 ソレハドウモアリマセヌヤウニ記

憶致シテ居リマスノデ、所得税ト營業税ニ就キマシ
テ、他ノ法令ニ規定シタモノハ、多々アルヤウデア
リマシテ、例ヘバ、産業組合法トカ、或ハ製鐵獎勵法トカ
色ノモノガアリマスヤウデアリマスガ、印紙税法
ノ例外ヲ規定シテ居ルモノハ、只今私ノ記憶デハ
リマセヌヤウニ思ヒマス

○武内作平君 サウスルト此例ヘバ二十二條ノ所
ヘ、貯金ノ通帳ニ對シテ印紙税ヲ免除スルト云フ規
定ヲ設ケルナラバ——設ケルガ宜イカ惡ルイカ意見
ハ別トシテ、何カ立法上支障ガアリマスカ、ソレハ支
障ガアリマセヌカ

○黒田政府委員 法律ニ規定サレルコトデアリマス
カラ、ドウモ法律デヤリマスレバ、ドウ云フ規定デモ
出來ルダラウト思ヒマスガ、體裁ト致シマシテハ、此
營業ト云フコトヲ今爰ニ書イテアルノデアリマス
ラ、印紙税ノ事ハ是ハ色ノナ總テノモノニ涉ルモノ
ヲ規定シテ居ルノデアリマスカラ、一寸此所ニ規定
スルノハ如何カト考ヘマスガ、絕對ニ出來ナイコト
デハナカラウト思ヒマス

○武内作平君 別ニ差支ナイ……

○原田藤次郎君 私一寸——前會ノ委員會ニ餘儀
ナイ差支ガアツテ缺席シタカラ、他ノ諸君カラ御尋
シタカモ分リマセヌガ、私ノ御尋シタイノハ、此貯蓄銀
行條例ノ改正ヲサレルト云フコトハ、預金者ノ積立
金ノ保護ノ爲メニヤラレタコトデアリマシテ、先年
來貯蓄銀行ノ取付盛ナル際ニハ、一時支拂ヲ停止
シテ貯蓄思想ヲ——折角多年培ヒ來ツタ所ノ貯蓄思
想ニ、打擊ヲ與ヘルト云フヤウナ狀態デアリマス
ラ、ソレヲ救済スル爲メニ御遣リニナツタコト、思
ヒマス、之ガ改正ヲ爲サレルト云フ趣意ノ上カラ見
マスレバ、自治ノ發達シテ居ルヤウナ大都市ノ貯蓄銀
行ヲ市營ニスルト云フコトニ就テハ、政府ハ御考ガ
有ルカ無イカ、有ルトスレバ改正ノ際ニヤル方ガ宜
イノデアリマスガ、或ハ無論株式會社デナイノデア
リマスカラ、サウ云フヤウナ場合ニハ、市營ノ貯蓄銀
行ト云フヤウナモノガ宜イト思ヒマスガ、ソレカラ
貯蓄銀行法案ノ第九條ニ「三分ノ一以上ノ金額ニ相
當スル國債ヲ供託スヘシ」トアツテ、地方債ヲ加ヘテ

居ラスノハドウ云フ理由デアリマスカ、現ニ大都市
ノ如キ都市計畫、又ハ國家的ノ事業ヲ爲スニ就キマ
シテ、其費用ハ大部分公債ニ依テ居リマス、然ルニ斯
ウ云フ場合地方債ヲ除カレルト、地方債ノ利用ノ範
圍ガ狭クナルト思ヒマスガ、政府ハドウ御考デアリ
マスカ

○黒田政府委員 第一ノ御尋、市ニ貯蓄銀行ノ業務
ヲ營マシムル事ハドウカト云フ事ハ、元來市營ノ貯
蓄銀行ハ、郵便貯金ノ制度ノ無イ、即チ國ガ貯蓄機關
ヲ持ツテ居ラス所ニ於テ、始メテ必要ノ著シイモノデ
アルト考ヘマス、外國ノ例ヲ見マシテモ、獨逸ニ於キ
マシテハ最モ能ク發達シテ居ルヤウデアリマスガ、
ソレハ獨逸ニハ郵便貯金ノ制度ガ無イカラデアリマ
ス、郵便貯金制度ト、市營ノ貯蓄銀行制度ト並ビ行ハ
レテ居ル二三ノ國モアルデアリマス、佛蘭西ノ如キ
其著シイモノデアルト思ヒマスガ、佛蘭西ノ貯蓄銀
行ニ於キマシテハ、受入レタ預金ハ必要ナル準備金
ヲ除イタ外ハ、全部中央政府ノ預金所ニ預ケ、政府ノ
預金所デハ郵便貯金等ト同様ニ、ソレヲ運用シテ居
ルノデアリマス、要スルニ完全ナル郵便貯金ノ制度
ヲ持ツテ居ッテ、尙ホ獨立ノ市營貯蓄銀行ヲ必要トス
ルコトハ無イト考ヘテ居リマス、尙ホ假リニ市營ノ
貯蓄銀行ヲ設ケルト致シマシテ、國ノ郵便貯金ノ制
度、並ニ貯蓄機關ガ附屬シテ居ルト云フ場合デアリ
マスレバ、多少其必要ガアルカモ知レマセヌガ、市營
ニスルトスレバ、堅實ナル大都市デナクテハ出來ス
ト思ヒマス、又若シ此法ガ改正セラレマスナラバ、確
實ナル私營ノ銀行ガ澤山出來ルノデアリマスカラ、
其上更ニ市營ヲ認メルト云フ必要ハ無イ、尙ホ國ガ
營ンデ居ル貯蓄機關ト競争スルト云フコトニナリ、他
一方ニハ私營ノ貯蓄銀行ト競争スルト云フコトニナ
リマスカラ、制度トシテ宜シイモノトハ考ヘマセヌ、
又其他種々ノ理由ハアリマスガ、大體左様ナ考カラ、
今日ハ未ダ市營ノ貯蓄銀行ヲ認メル必要ハ無カラウ
ト考ヘテ居リマス、第二ノ御尋ハ第九條ニ於テ三分
ト云フコトデアリマスガ、國債ニ限リマシテ、且ツ其價額ノ

變動ガ少イ、又確實性ヲ持ツテ居リマシテ、容易ニ換
價スルコトガ出來ルト云フコトカラ國債ニ限ツタノ
デアリマス、地方債ニモ確實ナモノガ多イノデアリ
マスガ、併シドウシテモ地方ノモノデアリマスカラ、
融通力ナドニ於テモ、國債ニ及バナイト考ヘマス

○原田藤次郎君 貯蓄銀行ノ外ニ國營ノ貯蓄機關、
即チ郵便貯金ノ制度ガアルデハナイカト云フコトデ
アリマスガ、其郵便貯金ノ制度ハ、山間僻地ニ於キマ
シテハ好個ノモノト思ヒマスグレドモ、大都市ニ於
キマシテハ、別ニ適當ナモノデハナイノデアリマス、
ソレカラ競争云々ト云フ御話ガアリマシタガ、私共
ハ貯蓄政策ハ寧ろ預ケル者ノ便利ヲ主トシナケレバ
ナラスモノデ、政府ガ郵便貯金ノ制度ヲ設ケタ趣旨
ハ、詰リ零碎ナ金ヲ集メ、一面ニ於キマシテハ下級ノ
人ニ對シテ、貯蓄思想ヲ誘導啓發スル目的ニ出デラ
レタモノデアリマシテ、寧ろ預金ノ多寡ト云フコト
ハ第二ノ問題ダラウト思ヒマス、ソレカラ私共ノ取
調ベタ所ニ依リマスト、昨年十二月現在ニ於キマシ
テ、大藏省ノ預金部資金、即チ郵便貯金其他ノモノヲ
合算シマスルト、約十一億圓ニ達シテ居リマス、サウ
シテ其金ヲ地方債證券ニ四千八百萬圓計リ放資サ
レテ居ルダケデアリマシテ、僅ニ二十三分ノ一ニ過
ギナイノデアリマス、其他ノモノハ國庫債券、鐵道會
計部ニ使ハレテ居リマス、郵便貯金ハ預金ヲ中央ニ
集中サレル譯デアツテ地方ハソレガ爲ニ財源ヲ失フ
コトニナリマス、都市計畫ノ如キ國家的事業ヲ爲ス
ニハ、其主タルモノハ公債ニ依ラナケレバナラス譯
デアリマスガ、其公債ハ地方カラ蒐集スルモノデア
リマス、地方ノ金ヲ國家ニ集中サレマシテ、其二十三
分ノ一位キヲバ地方ニ放資サレル事ニナツテ、地方
ノ財源ヲ萎縮スルコトニナリマス、財源涵養ノ上カ
ラ言ツテモ、又地方ノ自治ノ上ノ事業カラ言ツテモ、地
方ニ少シハ財源ヲ殘シテ置ク必要ガアリマス、ソレ
デ國營ノ郵便貯金ガアルガ故ニ、サウ云フ必要ガナ
イト云フコトデアリマスガ、預金者ノ便否カラ言ヒ
マシタナラバ、都市貯蓄機關トシテ不備ノモノデア
ルト云フノハ、如何ニモ郵便局ハ地方ニ澤山アリマ
スケレドモ、郵便局ナルモノハ主トシテ郵便事務ノ

便否ニ依テ定メタモノデアリマシテ、決シテ預金者ノ便否ト云フモノヲ主トシテ置カレタモノデアリマセス、ソレカラ元來其郵便局ト云フモノハ、郵便ト云フ本務ガアリマシテ、サウシテ貯金事務ハ副タルモノデアリマス、都市ノ郵便局ヲ見ルト、郵便事務ニ忙殺サレマシテ、貯金事務ニ専ラナル事ハ出來マセス、是ハ決シテ零碎ノ金ヲ預ケル者ノ貯蓄思想ヲ誘導啓發スルヤウナ事ハ、到底出來ナイモノデアリマス、ソレ山間僻地マデニ準備サレテ、サウシテ多數ノ貯金ノ取扱所タル郵便局ト云フモノハ、都會ノ郵便局ニ較ベル事ハ出來マセスケレドモ、ソレト同ジク大都市ノ如キハ、ソレデ貯蓄機關ガ十分ナリトハ認メル事ハ出來マセスト思ヒマス、サウシテ一面ニ於テハソレガ發達シマシテ、澤山ナ郵便貯金ガ集ルト云フト、其地方ハ財源ガ涸渇致シマス、總テノ公債ヲ募集スル場合ハ、ソレガ爲メニ困ル譯デアリマス、郵便貯金ハ營業本位デナクシテ、社會政策上零碎ノ金ヲ集メルト同時ニ、下級細民ニ貯蓄思想ヲ誘導啓發スルコトガ大ナル目的デアリマス、果シテ然ラバ各種ノ貯蓄機關ヲ作りマシテ、ソレニ對シテ十分ニ各ノ特色ヲ發揮サセラシメシテ營業スルコトニナリマスルト、預金者ハ大ニ便宜ヲ得ル譯デアリマス、ソレ大都市ノ如キ信用アルモノニサセマスルト、一面預金者ニモ安心サセルコトガ出來マス、私共ハ貯蓄政策カラ考ヘマスルト、大都市ニヤラセタ方ガ、政府ノ郵便貯金ヲヤラシタ趣旨ニモ適ッタモノト思ヒマス、サウ云フヤウナコトニ思ウテ居リマシテ、私共ハ市營ノ貯蓄銀行ト云フモノヲ多年唱道シテ居リマシテ、既ニ昨年モ申シタノデアリマス、現在ノ僅ノ銀行デアッテハ、一朝金融ガ梗塞スレバ、忽チ支拂停止ノヤウナコトガ起ル、其結果多年養成シテ貯蓄思想ハ、忽チニシテ破壊サレルト云フコトヲ申シテ置キマシタガ、安全ニシテ且ツ預金者ニ便宜ヲ與ヘルト云フコトハ、市營ノ貯蓄銀行ノ上ヲ超スモノハ無イノデアリマス、先刻政府委員ハ、郵便貯金アルガ故ニ不必要ダト云フヤウナ御話デアリマスケレドモ、郵便貯金ハ曩ニ申ス如ク、貯金ノミニ専ラナルコトハ出來ナイノデアリマシテ、又一面ニ於テハ地方ノ資

金ヲ中央ニ集中スル嫌ガアリマスカラ、私ハモウ少シ徹底シタ考ヲ持ッテ戴キタイト思ヒマス、私ハ政府ハ郵便貯金アルガ故ニ、不必要ト言ハレタコトニハ感服シナイノデアリマス、政府ハ郵便貯金アルガ故ニ、市營ノ貯蓄銀行ハ不必要デアルトセラル、ノデアリマセウカ

マダ市營貯蓄銀行ハ、今日ノ程度ニ於テハ必要ガアルトハ考ヘラレナイ、次第デアリマス

○赤田瑛一君 私人方ハ市營ノ貯蓄銀行ヲ許スト云フ事ニナレバ、必ズシモ貯蓄銀行貯金ヲ一回十圓ト云フ額デナク、モウ少シ額ヲ少ナクシテヤラセテモ宜イト思フ、先刻來競爭ト云フコトデアリマスガ、一面カラ言ヘバ杞憂ヲ抱ク人ガアルカ知リマセスガ、市ガ大ナル信用ヲ認メテヤッタラ、丁度先年政府ガ簡易生命ヲ御遣リニナル際ニハ、貯蓄銀行者ハ大ナル打撃ヲ受ケハシナイカト云フ嫌ガアリシタガ、其杞憂ハ裏切シテ、生命保險ノ如キハ、簡易生命ハ固ヨリ其他普通生命ノ方モ其時代ニ著シク發達シタ、ソレ各種貯蓄思想ヲ發達サセルト云フコトニ就テハ、各種ノ機關ヲ設立シテ、サウシテ其物ガ各々特長ヲ發揮シテ行ツタラ、貯蓄思想ガ一層進ムダラウト思フ或ハ簡易生命ノ如ク、全ク杞憂ニ對スルコトニナリハシナイカト思フ、假リニ幾分ノ打撃ヲ市設銀行ニ與ヘルモノトシタ所デ、其半面ニ於テハ下級階級ニ資金ノ貯蓄思想ヲ啓發スルコトガ出來テ參リマシテ部落ノ人ハ大變便利ヲ得ルコトニナル、部落ノ下級者ガ便利ヲ得ル、一面ニ於テハ多少ノ打撃ガアッテモ宜クハナイカト思フ、私共ハ遺憾ナガラ御辯明ニ對シテ満足ヲ與ヘル譯ニ行キマセスガ、此以上申上ゲルト意見デアリマスカラ此處ニ止メマス、モウ少シ銀行本位デナク、所謂預金者本位ト云フコトニナラナケレバナラヌモノト考ヘマス、預金者ノ不便ハ構ハヌト云フコトデハ、貯蓄思想ノ誘導啓發ヲシナイノダカラ、貯蓄銀行ノ本旨ニ基イテ、折角十分御調査ヲ願ヒタイ

○黒田政府委員 別ニ御反駁ヲ申上ゲル考デハアリマセス、唯銀行本位デ、預金者ノコトヲ考ヘナクテハイカスト云フ御話デアリマスガ、是ハ十分ニ預金者ノ方モ考ヘマシテ、前會ニハ預金者ノ事バカリ銀行ノコトヲ考ヘテ居ラヌデハナイカト云フ御非難ガアツタ位デ、今度貯蓄銀行法ヲ制定スルノモ、其趣意カラ出テ居リマス、今マデハ貯蓄銀行ハ普通銀行ノ業ヲ兼ネテ居リマシタカラ、赤田サンノ御話ノヤウニ、所謂傍ラト云フヤウナ意味ニナッタモノモアラ

便否ニ依テ定メタモノデアリマシテ、決シテ預金者ノ便否ト云フモノヲ主トシテ置カレタモノデアリマセス、ソレカラ元來其郵便局ト云フモノハ、郵便ト云フ本務ガアリマシテ、サウシテ貯金事務ハ副タルモノデアリマス、都市ノ郵便局ヲ見ルト、郵便事務ニ忙殺サレマシテ、貯金事務ニ専ラナル事ハ出來マセス、是ハ決シテ零碎ノ金ヲ預ケル者ノ貯蓄思想ヲ誘導啓發スルヤウナ事ハ、到底出來ナイモノデアリマス、ソレ山間僻地マデニ準備サレテ、サウシテ多數ノ貯金ノ取扱所タル郵便局ト云フモノハ、都會ノ郵便局ニ較ベル事ハ出來マセスケレドモ、ソレト同ジク大都市ノ如キハ、ソレデ貯蓄機關ガ十分ナリトハ認メル事ハ出來マセスト思ヒマス、サウシテ一面ニ於テハソレガ發達シマシテ、澤山ナ郵便貯金ガ集ルト云フト、其地方ハ財源ガ涸渇致シマス、總テノ公債ヲ募集スル場合ハ、ソレガ爲メニ困ル譯デアリマス、郵便貯金ハ營業本位デナクシテ、社會政策上零碎ノ金ヲ集メルト同時ニ、下級細民ニ貯蓄思想ヲ誘導啓發スルコトガ大ナル目的デアリマス、果シテ然ラバ各種ノ貯蓄機關ヲ作りマシテ、ソレニ對シテ十分ニ各ノ特色ヲ發揮サセラシメシテ營業スルコトニナリマスルト、預金者ハ大ニ便宜ヲ得ル譯デアリマス、ソレ大都市ノ如キ信用アルモノニサセマスルト、一面預金者ニモ安心サセルコトガ出來マス、私共ハ貯蓄政策カラ考ヘマスルト、大都市ニヤラセタ方ガ、政府ノ郵便貯金ヲヤラシタ趣旨ニモ適ッタモノト思ヒマス、サウ云フヤウナコトニ思ウテ居リマシテ、私共ハ市營ノ貯蓄銀行ト云フモノヲ多年唱道シテ居リマシテ、既ニ昨年モ申シタノデアリマス、現在ノ僅ノ銀行デアッテハ、一朝金融ガ梗塞スレバ、忽チ支拂停止ノヤウナコトガ起ル、其結果多年養成シテ貯蓄思想ハ、忽チニシテ破壊サレルト云フコトヲ申シテ置キマシタガ、安全ニシテ且ツ預金者ニ便宜ヲ與ヘルト云フコトハ、市營ノ貯蓄銀行ノ上ヲ超スモノハ無イノデアリマス、先刻政府委員ハ、郵便貯金アルガ故ニ不必要ダト云フヤウナ御話デアリマスケレドモ、郵便貯金ハ曩ニ申ス如ク、貯金ノミニ専ラナルコトハ出來ナイノデアリマシテ、又一面ニ於テハ地方ノ資

金ヲ中央ニ集中スル嫌ガアリマスカラ、私ハモウ少シ徹底シタ考ヲ持ッテ戴キタイト思ヒマス、私ハ政府ハ郵便貯金アルガ故ニ、不必要ト言ハレタコトニハ感服シナイノデアリマス、政府ハ郵便貯金アルガ故ニ、市營ノ貯蓄銀行ハ不必要デアルトセラル、ノデアリマセウカ

○黒田政府委員 段々御意見ヲ承リマシタガ、矢張郵便貯金ガアリマスル爲メニ、市營ノ必要ガナイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、確實ノ點ニ就テハ、私立ノ貯蓄銀行ヨリモ、市營ノ貯蓄銀行ノ方ガ確實デアアルカモ知レマセスガ、國ハ尙ホソレヨリ一層確實デアリマス、市營ヨリ國ノ方ガ確實ト考ヘテ居リマス、サウシテ一方ニ貯蓄銀行法ヲ今回制定致シマスレバ、隨分此民間ノ今迄營ンデ居リマス私營ノ貯蓄銀行ニ對シテ、非常ナ壓迫ダト云フ御議論モ屢屢承リマスガ、官營ノ貯蓄銀行ヲ認メテ更ニ市立ノ貯蓄銀行ト競爭スルコトニナレバ、一層民業壓迫ノ非難ヲ惹起シハシナイカト云フ考ヲ持ッテ居リマス、郵便局ノ取扱ハ專業デナイ貯金事務ヲ扱ッテ居ル傍ラ取扱フカラ十分デナイ、又其場所モ適當デナイト云フ御考ノ様デアリマスガ、是ハ逡巡省ノ所管デアリマスカラ、私ハ彼是申上ゲル次第デハナイノデアリマスガ、假リニサウ云フ事ガアッテ、貯蓄ヲ獎勵スル上ニ於テ國ノ機關ト民間ノ機關ヲ認メルトシテ助機關トシテ、佛蘭西ノ如キ制度ニナルノデハナイカト云フ考ヲ持ッテ居リマス、郵便貯金ハ一地方ノ資本ヲ中央ニ集中スルコト云フ御意見デアリマスガ、市營ノ貯蓄銀行ヲ設ケテ、其場所ニ使フト云フ事ヨリハ、中央ニ集中スル方ガ最も好イ事デハナイカト思ヒマス、其地方ノ銀行ニ吸收シテ色々ノ事業ニ使フト云フトハ、決シテ好イ事デハナイト考ヘマス、寧ろ國ノ全體ノ上カラ、見テ最も適切ニ之ヲ使ッテ行ク、或ル地方ニ資金ヲ多ク分ケルヨリハ、一地方ニ少ナク分ケルト云フ風ニシテ、國ノ全體ノ上カラ、或ハ社會政策的ノ觀念ヲ以テ、寧ろ國ノ全體ノ上カラ能ク地方ノ事情ヲ察シテ使用スルコトガ、最も適切ノヤウニ考ヘマス、段々御質問ヲ承リマシタガ、吾々ハ

○黒田政府委員 別ニ御反駁ヲ申上ゲル考デハアリマセス、唯銀行本位デ、預金者ノコトヲ考ヘナクテハイカスト云フ御話デアリマスガ、是ハ十分ニ預金者ノ方モ考ヘマシテ、前會ニハ預金者ノ事バカリ銀行ノコトヲ考ヘテ居ラヌデハナイカト云フ御非難ガアツタ位デ、今度貯蓄銀行法ヲ制定スルノモ、其趣意カラ出テ居リマス、今マデハ貯蓄銀行ハ普通銀行ノ業ヲ兼ネテ居リマシタカラ、赤田サンノ御話ノヤウニ、所謂傍ラト云フヤウナ意味ニナッタモノモアラ

ウト思ヒマスガ、今度純粹ノ貯蓄銀行ニ資金ヲ吸收シテ多ク貯金ヲ得ルコトガ、銀行ノ經營ニ便利ニナルト云フコトデアレバ、貯蓄銀行ハ競ッテ預金ヲ吸收スルコトニ努力スルダラウト思ヒマス、固ヨリ貯蓄預金ヲ多ク吸收スルコトニ就テ、色々ノ設備モスルコト、考ヘマスカラ、一方ニハ國、一方ニハ市營、此兩方ノ特色ヲ以テ貯蓄ヲ獎勵スルト云フコトニナリマスレバ、預金者ノ方ニ不便ヲ來スコトハナカラウト考ヘテ居リマス、其上ニ此市營ノ貯蓄銀行ヲ認メルト云フコトハ、既ニ一方ノ特色ヲ持ッテ居ル國ノ機關ガアルニ拘ラズ、其上ニ同ジ性質ヲ持ッテ居ルモノガ更ニ加ッテ居ルト云フ、非難ガ起リハシナイカト云フ心配ヲ致スノデアリマス、簡易生命保險ノ御話モアリマスガ、是ハ丁度郵便貯金ノ制度ヲ設ケタト同様ナ事デアリマシテ、各々特色ヲ以テ競爭スルノデアリマスカラ、簡易生命ノ爲メニ市營保險ヲ營ムト云フコトノ、場合ニ當ルノデハナイカト考ヘルノデアリマシテ、段々御意見モ拜聴致シマシタガ、ドウモ吾々ハマダ必要ハナカラウト云フコトノ考ヲ致シタ次第デアリマス

○赤田瑗一君 私共ハ或ハ他ノ諸君トハ意見ガ違フカモ分リマセヌガ、貯蓄機關ナルモノハ、利益ヲ目的トスルモノデハナイ、詰リ打算的ニ營業ヲスルト云フコトハ、貯蓄機關ノ性質ニ反クモノト思ヒマス、兎ニ角株式組織ノ會社デアルト云フコトニナルト、其性質ト致シマシテ、ドウシテモ株主ノ利益ヲ本位トシナケレバナラス、株主ノ利益ヲ本位ニ置クトスレバ預金者ノ利益ハ顧ミナイト云フコトニナル、貯蓄銀行ノ性質ハ、矢張社會政策ヲ意味シタモノデアリマスカラ、多少損失ヲ致シテモ、預金者ノ便利ト云フコトヲ本位ニシナケレバナラスト、私共ハ考ヘルノデアリマス、其以上ハ意見ニナリマスカラ申シマセヌ

○平田民之助君 段々皆サンノ御質問ニ依リマシテ瞭解ヲ致シテゴザイマスルガ、今回ノ改正ハ餘程嚴重ナル制裁ヲ設ケラレテアリマシテ、此法案ガ實施ヲセラレマスレバ、今後破綻ト云フヤウナコトハ無イカモ知レマセヌガ、ソレノ代リニ此貯蓄銀行其

者ノ存立發達ハ如何カト思ウテ居ルノデアリマス、政府委員ノ御答辯ニ依リマスレバ、益々數ハ殖エルト云フコトデアリマス、私等ノ觀察デハ、ドウモサツ考ヘラレナイ様デアリマス、デ畢竟斯ウ云フヤウナ嚴重ナル制裁ヲ設ケテ保護サル、ト云フ事ニナリマスレバ、將來此貯蓄銀行ノ事業ト云フモノハ、殆ド半公益の事業、半バ又慈善の事業トデモ、極端ニ言ヘバ言フ事ニナリハシナイカト考ヘテ居リマスガ、或ハ私ノ考ヘ違カモ知レマセヌガ、何分今度ノ法案ハ、餘程此嚴重ナル制裁ガ加ヘラレテアリ、一面又供託金ハ中々入シクナッテ居ル、從來四分ノ一ノ供託金ガ今回ハ三分ノ一トスルヤウナコトデ、銀行デハ低利ノ公債ヲ提供ノ額ヲ増サレルト云フコトハ、隨分困難ナ事デアラウト考ヘテ居リマス、是等ハモウ少シ緩和スルト云フコトニアリタイモノデアルト、私ハ考ヘテ居リマスガ、ソレハマア意見ニナリマスカラ申述ベマセヌガ、サウ云フ事ハモウ少シ緩クシテモ、尙ホ其外ニ政府ノ遣方デハ、此貯蓄銀行ノ監督ト云フコトヲ完全ニ爲サルコトガ、出來ルコトデハナイカト考ヘテ居リマスガ、ソレニ就テ今回ノ法案ノ提出ノ趣旨ハ御賛成申上ゲル譯デゴザイマスガ、此外ニ尙ホ政府ハ此貯蓄銀行ノ監督ヲ極ク周到ナラシメル、銀行ナリ及預金者ノ安全ヲ計ル所ノ御考ガ、別ニ出來テ居リハシナイカト思ウテ居リマス、近來此貯蓄銀行ノ不祥事ガ色々頻々ト出マスルノハ、現行法ノ缺點ニモ原因スルデアリマセウガ、又一面ニハ監督ガ周到デナイト云フ事モ、幾分責ガアルト考ヘルデアリマス、法文ハ成程如何ニ立派ニ完備シテ居リマシテモ、其法文ノ裏ヲ潜ッテ銀行ノ遣方ガ悪ク、銀行ノ健全ヲ損フト云フヤウナ借人ガ出來マスルシ、又貸人ガ出來マスルト、此案ノ中ニモサウ云フコトガ全ク無イデモナイ、此法案ノ裏デモ潛レヌト云フヤウナコトハナカラウト思ヒマス、運用ガ窮屈ニナッテ、供託金ガ増シテ利益ガ減少スルト云フヤウナコトニナレバ、益々惡イ事ヲ運ラス者モ出來ナイトモ限ラスト思ッテ居リマス、從來大藏省ノ少數ノ殊ニ御多忙ナ御役人ガ、帳面ノ上ヲチヨイ、御巡廻ニナッテ御調ニナッテモ、中々全國ノ多數ノ貯蓄銀行ヲ

徹底的ニ御監督遊バスト云フコトハ、是ハ實際無理ト思フノデアリマス、私ハ此法案實施ノ曉ニハ、此前ニ申シマシタ如ク銀行ノ數ガ餘程殖エルト思ヒマスガ、政府當局デハ増スデアラウト云フ御見解ノヤウデアアルサウスレバ尙ホ更此監督上ニ就テ、一層ノ御周到ト御注意ノ方法ガアリハセヌカト思フ、ソコデ此度昨日配付ナリマシタ勸業銀行ノ改正法案ヲ見マスレバ、地方ニ參與ト云フモノヲ設ケラル、規定ガアリマス、是ハドウモアノ參與ト云フモノニ就テハ、餘リ感心致シマセヌ節モアリマスガ、ソレデナク何トカ此一流ノ銀行ノ場所ニデモ、極ク名望ノアル實際手腕ノアル財界ノ頭分ノ人ヲ各府縣——府縣ト云フヨリモ寧ろ各都市ニ幾人トカ、政府カラ如何ナル名義ヲ以テデモ、囑託トカ——名義ハドウ云フ風ニシテ宜イカ分リマセヌガ、サウ云フヤウナモノヲ御囑託ナスッテ、極ク財界ニ目鋭イ人ニ平生貯蓄銀行ノ監督ヲ頼ンデ、其人ノ申告ニ依テ不安ト思ハレルモノハ、大藏省ガ之ヲ調査シテ見テ、不安ガ無ナイト云フコトナラバソレデ宜イ、政府ニ於テハ斯ノ如キ監督ノ方面ニ、御力ヲ入レルヤウナ考ハ無イモノデアリマセウカ、是ハ本案ニ對シテ意見ヲ定メル上ニ於ラモ參考ニナリマス、サウ云フヤウナ御考ガアリマスカラアリマセヌカト云フコトヲ、一寸御伺申シテ置キマス

○黒田政府委員 唯今御尋ノ中ニハ色々ナ點ヲ含シテ居タ様ニ考ヘルノデアリマスガ、先ヅ第一ニ本法ヲ施行シタラ、銀行ガ立行カナクナリハセヌカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ自分ハ相當ニ立行クト云フ考ヲ有ッテ居ルノデアリマス、是ハ前會ニモ何方カノ御尋ニ對シテ申上ゲタト考ヘルノデアリマス、ソレカラ本法ヲ施行シタ後ニハ、貯蓄銀行ノ數ガ減ルト考ヘルガ、政府ハ殖エルト考ヘテ居ルト云フ御話デアリマシタガ、是ハ殖エルト云フ事ハ申上ゲタ積リデハナイノデアリマシテ、支店ト云フ様ナモノガ増設サレルダラウト思ヒマスガ、銀行ノ全體ノ數トシテハ、或ハ多少減少スルダラウト云フ事ハ吾々モ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ法ハ如何ニモ嚴格ニ致シテモ、監督ヲ十分ニシナケレバ何ニモナラ

デアラウト云フ御考ハ、至極御同感デアリマシテ、監督ノ方面ニ於キマシテハ、從來ノ検査監督ト云フモノハ、非常ニ遺憾ノ點ガ多クデアリマス、人ノ數モ非常ニ少ナクテ、多數ノ銀行ヲ検査致スコトデアリマスカラ、十分ニ行届イテ監督ヲスルコトガ出來ナイノハ、非常ニ遺憾ニ考ヘテ居ル次第デアリマシテ來年度ノ豫算ニハ、數名ノ増員ヲ要求シテ居ル次第デアリマス、是ハ漸次人ヲ増シマシテ、出來ルダケノ検査監督ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、一方ニハ左様ナ検査ヲ致シマシテモ、尙ホ法ノ上ニ於テ營業ガ自由デアリマス、從來ノヤウナ色々ナ弊ガ起リテ來ルノデアリマスカラ、一方ニハ法ニ於テサウ云フ弊ヲ除ク事ニ致シマス同時ニ、又一方ニハ監督ノ周到ヲ期シタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、尙ホ検査監督ヲ致シマス上ニ於テ、或ハ地方ニ何カ囑託ノヤウナ者デモ置イテ、其等ニ其地方ノ銀行ノ狀況ヲ調査サシタラドウカト云フ御話モアリマシタガ、此銀行ノ監督ト云フコトニ就テハ、單ニ人ヲ増加シテ臨檢致シマシテ検査ヲ致シマス監督ノ外ニ、尙ホ色々監督ノ方法ニ就テハ目下攻究致シテ居ル次第デアリマシテ、色々施設ヲ致シテ、十分ナ監督ヲ期シタイト云フ考ヲ持ッテ居ル次第デアリマス、今御話ノ地方ニ置クト云フ御趣意ハ、程度デアリマスカ知リマセスガ、(平田民之助君)地方バカリデアリマセス都市ニ置クト呼フ都市ニ置キマスト云フコトハ、是ハ人ノ財産ニ關スル事デアリマシ、色々營業上ノ駈引モアルコトデアリマスカラ、漫リニ私人ニ検査ヲ託スルコトモ出來ナイノデアリマス、又地方ノ狀況ニ就キマシテハ、目下各種ノ方面カラ實ハ色々ナ情報ヲ得ル事ニ努メテ居リマス、尙ホ検査ノ事ニ就テハ前ニモ申上ゲマシタ通り、獨リ臨檢シテ帳簿等ヲ検査致シマス監督ノ外ニ、他ノ方法ニ依テ之ヲ補ッテ監督ノ周到ヲ期スルコトニ就キマシテハ、考慮致シテ居ル次第デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

○高見之通君 先程以來白井君ナリ其他カラ屢々質問ガ出マシタガ、私ハマダ了解シナイ點ガアル、ソレハ民業ノ壓迫トカ、民業ノ剝奪トカ、色々形容詞ハ澤

山用キラレルガ、斯ウ云フヤウニ聽イテ見タラドウ御答ニナルカ、今日貯蓄銀行法ヲ御出シニナツタ眞意ハ、將來貯蓄ノ觀念ヲ一層發達サセヤウト云フ事モアリマセウケレドモ、一方ニ於テ現在ノ一般銀行ノ遺方ガ不確實デアルカラ、速ニ之ヲ解決シナケレバ益々危險ナ狀態ニ及ブダラウト云フ所ニ、御著眼ガアツタモノダラウト考ヘル、果シテ然ラバ非常ニ堅實ナ商賣ヲシテ居ル人、昔カラノ暖簾ヲ持ッテ、資産家トシテ先づ數百萬ノ富有有ッテ居ル、サウシテ確實ニヤッテ居ル、其主人公モ使用人モ非常ニ確實デ、業務ノ點ニ於テ如何ニモ確實デアル、是ナラバ間違ナイト云フヤウナ貯蓄銀行ト云フモノガ、所在ニ澤山アルダラウト思フ、之ニ對シテ此規定デアルト云フト、貯蓄銀行ガ商賣ガ出來ナクナル、然ラバ新々ニ株式デヤッタ宜イ、免許主義デ以テ、許可ヲ受ケルト云フ方法デ御手心ガアルカ知ラスガ、斯ウ云フ確實ナモノニ對シテマデ、此規則ニ依ラナケレバナラヌト云フ特別ナ必要ハ、何所ニアルカト言フコトヲ御尋シタイ、此銀行ガ二百三百アツテ、今日悉ク傷ンデ居ルト云フ事ナラバ、一ツ二ツノ確實ナモノガアツテモ是ハ已ムヲ得ヌケレドモ、實際ニ於テ確實ナモノガ澤山アル、是ガ一旦法律ガ出來ルト、人間ハ貯蓄銀行ノ業務ガ出來ナイコトニナルノミナラス、貯金ヲスル途ガ無イ、ソレハ郵便貯金ニアルカ知ラスガ、此確實ナモノニ對シテ、所謂民業ノ壓迫トナリ、經濟上ニ於テ不都合ナル結果ヲ生ズルト云フコトヲ御考ニナラヌカ、ソコヲ一ツ御説明ヲ願ヒタイ

○黒田政府委員 現在經營シテ居リマス貯蓄銀行ノ全部ガ、不確實ナリト云フコトハ決シテ認メマセス、併シ確實ナルモノハ、將來ニ非常ニ確實デアルト云フコトノ保證モ出來ナイノデアリマシテ、從來ノ經驗ニ徴シテ見マスニ、取付ニ遭ッテ閉店ヲシタ、或ハ破産ニナツタト云フ様ナ銀行デモ、其前ニ週ッテ見マスト云フト、非常ニ確實ナル立派ナ事ヲシテ居タ時モアリマス、又大藏省ニ於テ検査ヲ致シマシテ、非常ニ能クヤッテ居ル、立派デアルト云フ感ジヲ持チ、又實際ニ於テ確實デアツタモノガ、一朝非常ナ不確實ナル貸出ヲ致シテ、或ハソレガ貸出シマシタ債務者ガ、

何等カノ事ノ爲メニ非常ニ失敗ヲスルコトガアツテ、延テ一朝ニシテ非常ナ惡イ銀行ニナルト云フコトモ隨分アルノデアリマシテ、今日確實デアルカラト云ツテ、將來十分ニ安心ヲスルコトハ出來ナイノデアリマス、元來貯蓄銀行ト云フモノハ、此提案致シマシタ趣意トシテ屢々申上ゲマシタ通りノ理由デアリマシテ、繰返シテ申上ゲマスノモ煩ハシクゴザイマスカラ省キマスガ、サウ云フ趣意カラ申シマシテ、茲ニ貯蓄銀行ト云フモノヲサウ云フ機關トシテ、或ハ又今日ハ健全ナモノガ將來何時マデ健全デアルヤウニ、經營上ニ不確實ニ陥ルト云フコトノ無イヤウナモノニ拵ヘテ置キタイ、或ハ經濟界ノ變動ノ爲メニ、或ハ重役ノ更迭ノ結果、不確實ニ陥ルト云フコトガ無イヤウニ、制度トシテ安心ノ出來ルト云フモノニシタイト云フ考デアアルノデアリマスカラ、現在確實ニシテ居ルモノモ澤山アルノデアリマシテ、其等ニ取テハ成程今ノ狀態カラ見レバ不必要ニ思ハレマスガ、唯ダ全體カラ見マシテ、貯蓄銀行ト云フ全體ヲ通ジテ觀察致シマスレバ、將來如何ナル事ガアツテモ、經濟界ノ變動トカ、或ハ經營者ノ更迭——重役ニ致シマシテモ、一ツノ人ガ何時迄モヤッテ居ル譯ニハ行カスノデ、自ラ人ニハ異動ガアルノデアリマスカラ、預金者ノ方ニ於キマシテハ、長イ間漸次自分ガ辛苦シタ所ノ零碎ノ金ヲ積ンデ行ッテ居ルノデアリマスカラ、如何ナルコトガアツテモ、其等ニ損害ヲ及ボスコトノナイヤウナ制度ニ致シタイ考デアリマス、現在好イ銀行ニ就テハ、或ハ不必要ナ感ヲ御抱キニナルノハ御尤ト思ヒマスガ、貯蓄銀行ト云フ全體ノ上カラ御覽下スツテ、此法ガ成レバ將來モ安心出來ルト云フコトニ御考ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

○高見之通君 ドウモ私ニハ御趣意ガ了解出來ナイ所ガアルノデス、ソレハモウ成程銀行——經濟界ト云フモノハ、固ヨリ波瀾ガ何時起ルカ分ラヌカラ、ソレハ昨日マデ確實ナモノガ、明日ナツテ何時惡クナルカ分ラヌケレドモ、斯ウ云フ戰爭後ニ於テ屢々見ルベキ波瀾ナドト云フ事モアラウケレドモ、先づ今日ハ多少落付イタ形デ、ソレカラ地方ナドニ行ッテ見マスト、ソレハ經濟ノ狀態ト云フモノハ破瀾重疊ト仰

シヤルガ、貯蓄銀行ナドヲヤツテ眞面目ニヤツテ居ル銀行家ガ——惡イモノハ別デアリマス、眞面目ナモノハ、一年二年間此規則ヲヤラス時ニ突發問題ガ起ルト云フコトハ、何カラ御判斷ニナツタカ分リマセヌ、何カ斯ウ云フコトヲ御遺リニナルト云フ原因ニハ、此ニ容易ナラザル將來經濟界ノ波動ガ來ルベキコトヲ豫想サレテ、速ニ斯ウ云フ規則ヲヤラナケレバナラヌト思ハルベキ、大藏省ノ方カラ御覽ニナツテ特殊ノ理由ガアリマスカドウカ、固ヨリ人間ノ生命ト云フモノハ壽命ハ何時死ヌカ分ラヌガ、私ハ汎ク見テ惡イ者ハ惡イケレドモ、善イモノハ矢張り斯ウ云フ立派ナ公益ニ關スル事ハ、地方デ五万十萬ノ資本ヲ以テヤツテ居ル者ハ名望家デアツテ、非常ニ資産ガアツテ其家ノ主人公ガ貯蓄銀行ノ業務ヲヤツテ居ル者ガ、當局ハドウ御覽ニナルカ知ラヌガ、自分ノ名譽ヲ思ヒ、地位ヲ思フテ、決シテ預金者ニ迷惑ヲ掛ケテ居ラヌト思フ、一方ニハ公益心ノ強イ人達ガ、地方ニ於テ貯蓄銀行ヲヤツテ居ル、斯ウ云フ人ノ將來ニ何時變動ガ來ルカ知ラヌガ、普通吾々常識カラ見テ、是等ノ人ニ零碎ノ金ヲ預ケテ置イテモ、其人ノ背景ニハ相當ノ資産ガアル、其人ハ二三十年ヤツテ來テ居ル其人ノ人格カラ見テ、私ハ決シテ心配ナイト斷定シテ差支ナイト思ヒマス、サウ云フモノガ非常ニ澤山アリマス、何カ特殊ノ玉石混淆——貯蓄銀行ノ業務ノ上ニ於テ、非常ナ預金者ニ損害ヲ及ボスト云フ、大藏省カラ御願ニナツテ特殊ノ原因ガアツタノデハナイカト云フコトヲ、モウ一遍伺ツテ置キタイ

○黒田政府委員 現行ノ貯蓄銀行條例ニ依リマシテ色々ノ弊害ガアル、現ニ近キ過去ニ於テ屢々實例ガアツタト云フ事ハ、既ニ御承知デモアリマスシ、又私モ申上ゲタノデアリマスガ、サウ云フ風デアリマシテ、今日以後ニ於テ、今御尋ノヤウナ頗ル經濟界ノ大變動ガ近キ將來ニ來ルカト云フ御尋ハ、左様ナ事ハ吾々豫想出來ルモノデアリマセヌ、サウ云フ事ヲ目標ニシテ、本法ヲ改正スル趣意デハナイノデアリマスガ、併シ從來ノ經驗、又此頃ノ狀況ヲ見マシテ、成程一昨日目下閉店ヲシテ居ル銀行ハ七八行ト云フコトヲ申上ゲマシタガ、是等ニ致シマシテモ、銀行

ノ數コソ少イヤウデアリマスガ、是等ノ預金者ノ數ト云フモノハ非常ニ澤山アリマシテ、一行五萬、六萬ト云フ預金者ヲ持ツテ居ルノデ、一行ガ閉店シテ、是等ガ五萬六萬ノ爲メニ六七行モ閉店致シマスレバ、何十萬ト云フ人ガ苦心シテ貯蓄致シマシタ預金ガ、或ハ年末ニ際シテ取ルコトガ出來ナイト云フ爲ニ、始終悲惨ナ結果ヲ來シテ居ルコトハ私ノ申スマデモナク、十分御承ノ事ト考ヘルノデアリマス、是等ノ事ガ貯蓄銀行ノ經營者ガ貯蓄銀行條例ノ不備ノ結果ト致シテ、色々ノ放漫ナル經營ニ基イタ結果ト考ヘマシレバ、一日モ早く是等ノ弊ヲ除イテ、將來決シテ左様ナ不祥ナ事ヲ繰返スコトノナイヤウニシタイ考カラ、吾々ハ此改正ノ一日モ速カナランコトヲ希望シテ居ル譯デ、成程御話ノヤウニ、ソレハ現在ノ銀行ノ經營者モ立派デアツテ、現在ノ儘決シテ危險デナイト云フ銀行モ多クアリマセウ、併シ其等ノ銀行ダケハ、從來ノ銀行條例ニ依ツテ營業ガ出來ル、他ノ不確實ナモノダケ、此改正案ニ依ツテ制限スルト云フ區別ヲ立テルコトハ非常ニ困難デアリマス、又銀行ノ狀況ハ一日間デ變化スルモノデ、今日ハ非常ニ確實ナモノデモ、翌日ハ直チニ不良ノ狀態ニ陥ル事モアリマスカラ、サウ云フ區別ガ的確ニ出來レバヤツテモ宜イカ知レマセヌガ、サウ云フ事ハ實際ニ於テハ到底出來ナイ事デアリマスカラ、其點ハ十分御諒承ヲ願ヒタイト考ヘマス

○高見之通君 第二十三條ノ附則ニ、本法ノ施行期日ハ勅令ヲ以テ定ムルコトニナツテ居リマスガ、施行期日ハ何時頃ニナルノデアリマスカ

○黒田政府委員 マダ確定ハ致シテ居リマセヌガ、私ダケノ考デハ、先ヅ此法律ガ此議會ヲ通過スレバ、下半年期ノ初頃カラ適用致シタイ考ヲ持ツテ居リマス、併シ未ダ確定致シテ居ルノデハアリマセヌカラ、確實ニ申上ゲルコトハ出來マセヌ

○高見之通君 サウスルト略々六七月デスカ

○黒田政府委員 先ヅ七月ノ初頃カラト考ヘテ居リマス

○高見之通君 サウスルト是ガ貴族院ヘ廻ツテ確定シテモ、跡三箇月位シカアリマセヌガ、其三箇月位ノ

間ニ確實ナル營業者ガ準備ガ出來ルト云フ御考デアリマスカ、從來確實ニ經營シテ居ル者デモ、六月カラハ營業ガ出來ナクナル、又新ニ之ニ始メルト云フニハ、五十萬圓ノ株金ガナケレバナラヌト云フヤウナコトモアルカラ、中々三箇月位デハ準備ガ出來ルカドウカト思フガ、二箇月ヤ三箇月デソレダケノ準備ガ出來ルト云フ御考デアリマスカ

○黒田政府委員 サウ云フ風ナ者ガ非常ニ多クテ、準備ガ出來ナイデ非常ニ不便ヲ來スト云フ事ガアリマスナラバ、無論施行期ハ多少延バサナケレバナラヌト考ヘマス、サウ云フ事情ガアリマセヌケレバ、先程申上ゲマシタ如ク、私ダケハ先ヅ七月初頃カラ施行致シタイト考ヘテ居リマス

○高見之通君 地方ノ銀行業者ハ、商賣ハ、眞面目ニ堅イケレドモ時勢ニ疎イ、ソレデ十分準備ノ出來ヌ間ニ、東京トカ其他ノ大銀行ガ各地ニ支店ヲ設ケテヤルト云フ事ニナツテ、地方ノ銀行家ハ非常ニ困ルト思フ、第一銀行トカ安田銀行トカ云フ大キナ銀行ハ、幾ラデモ地方ヘ支店ヲ出セルノダケレドモ、地方ノ人ハ種々ノ理由カラ御互ニ協定ヲシテ、サウ云フ事ヲサセナイ様ニシテ居ル様ナ事實ガアリマス、現ニ私ノ地方ニ於テモ、銀行ノ業務ヲ眞面目ニヤツテ居ル者ハ、東京ノ大キナ銀行ガ支店ヲ設置スルト、皆ナ差控ヘルト云フ事ガアリマス、ソレ故ニ私等ノ疑フノハ、斯ウ云フ事ガ出來ルト、地方デ準備ガ出來ヌ其間ニ、東京ノ一流ノ銀行ガ地方ヘ支店ヲ設ケテ預金ヲ吸收スル、併シサウシテモ宜イ、郵便局ヘ持ツテ行ツテモ宜イダラウ、確實デサヘアレバ宜イダラウ、人間ノ身體見タイナモノデ、一緒ニ在ル血ハ頸デモ足デモ宜イ、一緒ニ在リサヘスレバ宜イト云フ考カ知レマセヌガ、ソレハ違フ、地方ノ金融ヲ圓滑ニスルト云フニハ、矢張地方ニモ金ガナケレバナラヌノデ、都會ノ銀行ガ地方ノ金ヲ吸收シテ、都會ヘ持ツテ行ツテシマウト云フ事ニナレバ、ソレガ出來ナイ、又此二箇月三箇月ノ間ニ充分準備ガ出來スト云フ事ニナレバ、經濟界ニモ少カラヌ影響ヲ來スト思フ、政府ハソレニ對シテドウ御考ニナリマスカ、尙ホ其等ノ爲ニ虛業家ト云フ者ガ非常ニ多ク出來ル、其爲メニ堅實ナル

事業ヲ發展ヲ害スルト云フコトモ起リハシナイカ、成程尤ト云フ説明ガ出來レバ吾々モ進デ賛成シマス吾々ハ無論改正ノ趣旨ニ反對スル者デハアリマセヌガ、其説明ガ充分出來ヌヤウデハ賛成出來ナイ、若シ貯蓄銀行中惡イコトヲスルモノガアルナラバ、ドシドシ懲罰スレバ宜イ、モット嚴重ナ刑ニ處シテモ宜イガ、眞面目ニヤツテ居ル人間デモ、事情ニ疎イ爲メニ準備ガ出來ヌ、其場合ニ東京アタリノ大ナ銀行ガ支店ヲ設ケテ、資金ヲ吸收スルヤウナコトガ起リハシナイカ、ソレ故ニ斯ウ云フ事ヲヤルト云フコトハ、何等カ虛業家ノ操リ策 サウシテ大キナ銀行業者ガ地方ノ資金ヲ吸收スルト云フコトニサレテモ一言モナカラウト思フ、兎ニ角財産債務等ノ狀態ヲ幾ラ調べテモ鞏固ナルモノデ、社會ノ事情ニ疎イ爲メニ、金ヲ預テ運用シテ居ルト云フ最モ大切ナ仕事ヲシテ居ル人間ハ、中々三箇月デ準備ガ出來ルモノデハアリマセヌ、サウ云フ間ニ只今申シタヤウナ誤解ガ生ジハシナイカ、是ガ吾々ニ諒解ノ出來ヌ缺點デアリマス、此諒解ノ出來ナイコトヲ無理カラオヤリニナルト云フコトハ、何カ特殊ノ理由ガ無ケレバ出來ナイト思ヒマス、特ニ壓迫スルト云フコトハ、ドウシテモ出來ナイノデアリマス、今申シタヤウニ急ニ支店デモ持ッテ來テ、地方ノ經濟ヲ紊亂スルヤウナコトニナル、三箇月位デソレダケノ準備ガ出來マスカ、又世間ニ傳ヘラレテ居ル批評モ聞イテ居リマスガ、是等ノ事ハ實際如何デアルカ、之ヲ御聽キシタ

○黒田政府委員 第一ノ御尋ネノ地方ニ於テ準備ガ出來ナイ間ニ、東京邊リノ中央カラ支店ヲ出シテ、地方ヲ攪亂シハシナイカト云フ御尋ネニ就キマシテハ支店ノ設置ニハ認可ヲ要シマスカラ、十分ニ其等ノ點ニ注意ヲ致シマシテ、認可ヲ致ス積リデアリマス、ソレカラ先程私ガ下半期ノ初メカラ施行シタイト云フコトヲ申上ゲタ爲メニ、三箇月ノ期間内ニ左様ナ準備ガ出來ルカト云フ御尋デアリマスガ、私ハ大體出來ルダラウト云フ考カラ申上ゲタノデアリマス、實際ノ狀況ヲ見テ、ドウシテモ三箇月デ施行スルコトガ無理デアルトシマスレバ、自然延バサナケレ

バナラヌコトガアルカモ知レマセヌケレドモ、地方ニ非常ナル混亂ヲ起サセテマデモ、七月一日カラ實施シナケレバナラヌト云フコトヲ申上ゲタノデアリマセヌ、大體目下ノ考デハ、是ナラバ最モ適當ニ行クデハナイカト云フ事ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ地方ニ依リマシテ、貯蓄銀行ノ業務ヲ兼營致シテ居リマスル者ガ廢業致シマス爲メニ、別ニ貯蓄銀行ヲ設ケルコトガ必要デアルト云フ地方モアラウト思ヒマスガ、若シ左様ナ場合ニ認可ヲシテ、弊害ガ無イカト云フ御話デアリマスガ、當局ト致シマシテハ、斷ジテ左様ナ事ハ致サナイ積リデアリマス、十分其地方ノ必要ノ有無ヲ調査シテ、經營ノ適當ナルヤ否ヤヲ調査致シマシテ、始メテ之ニ認可ヲ與ヘルコトニ致シマスルカラ、左様ナ事ハ斷ジテアリマセヌ、……ノミナラズ十分注意致シマシテ之ニ對スル積リデアリマス

○高見之通君 三箇月ノ間ニ準備ガ出來ルト云フケレドモ、今日大藏省デ内容ヲ調査スルニモ、人ガ足ラナイト云フヤウナ譯デ、ソレニ——兼業シテ居ッタ方ヘ施行期日カラ普通貯金ヲ預ケラレルト云フコトニナレバ、看板ヲ出シテソレダケノ手續ヲヤレマスガ、若シ是レガ出來ナイコトニナルト、預金者ハ少シモ知リマセヌカラ、貴方ノ銀行ハ信用ガ無クナッテ預ケラレナイノデアルカ、又大藏省カラ營業禁止デモサレタノカ、イヤサウデナイ、法律ガ斯ウア、ト説明シテモイケマセヌ、斯ウ云フ譯デ顧客——預金者ト銀行業者ノ間ノ取引ガ圓滑ヲ缺クヤウニナル、而カモ預金者ノ多クハ微々タル二三圓ノ金ヲ預ケヤウトシテ持ッテ來ル、ソレヲ預ルコトガ出來ヌトナルト、ドウ云フ譯デ預カラヌ、貴方ノ所ハ信用ガアツタ筈デアアル、法律規則ガ斯ウデアルト云フテモ、ソナナ莫迦ナ筈ハナイ、斯ナ譯デ押問答ヲヤル、斯ナ事デアアルカラ、株式會社ヲ起シテ業務ヲヤツテ行ケレバ宜イケレドモ——第一大藏省デ準備ガ出來ルカドウカ餘リ貴方ガ法律ヲ作ルコトニ熱中——拘泥過ギテ居リハシナイカト思ヒマスガ、今日ヨリ二十年間ノ過去ヲ考ヘテ、經營者ガ確實ナ者デアッタ、ソレデ宜カラウト思フ、只今ノヤウナコトデ調べテヤル

ト云フコトハ、大變手數ガ掛ル、今五十萬圓ノ會社ヲ造ルトシテモ、一家族親戚ガ五六人デヤルトシテモ、規則ガ六ヶシクナルト一々呼出シテ調べル、又監視廳ノ方デモ調べルト云フヤウナコトデ、五六箇月ハ直グ經ツ、斯ウ云フコトデアルカラ出來ナイト思フ、出來ルト云フコトデアルケレドモ、三箇月デ大藏省デドレダケノ事ガ出來マスカ、ソレヨリモ確實ナ者デ間違イノ無イモノデアッタ、二三年ノ間猶豫期間ヲヤル、但シ取締ハ一層嚴重ニスルト云フコトニシタ方ガ宜イト思フ、政府ハ善イモノト惡イモノトノ區別ガ困難ダト言ヒマスケレドモ、新タニ願ヲ出ス者ニ對シテ、電光石火的ノ判斷ハ最モ困難デアリマスカラ、從來カラ分ッテ居ルモノノ中ノ手堅イ方ヲ調べテ、一年デモ二年デモ繼續サセテモ宜イト思フ、私ハ斯ウ考ヘルノデスガ如何デアリマスカ

○黒田政府委員 ソレハ餘程吾々ノ考ヘテ居ルコトトハ違ッテ居ルノデアリマス、成程三箇月以内ニ非常ニ多數デアリマスレバ、手ガ廻リ兼ネテ出來ナイカモ知レマセヌガ、左程ニ多イモノトハ思ヒマセヌ、ソレデ大體施行期日ノ事ヲ申上ゲテ見タノデアリマス、今ノ御話ノヤウニ確實ナモノダケヲ調べテ、猶豫シタカラ宜カラウト云フコトデアリマスガ、是ハ却テ困難デアリマス、是ハ一々行ッテ検査ヲシテ見ナケレバ判リマセヌ、新設ノ方デアリマスレバ、相當調査ヲスレバ是カラ仕事ガ始ッテ來ルノデアリマスカラ是カラ先キ此法律ニ依ッテ色々ナ放漫ナ運用ガ出來ナイヤウニ、法律ガ制限スルノデアリマスカラ、詰リ白紙ヲ以テ進ンデ行クノデアリマスカラ、幾分力調査ハ容易イノデアリマスケレドモ、今アルモノヲ果シテ確實デアアルヤ否ヤト云フ事ヲ區別致サウト致シマスレバ、兎ニ角一トタビソコニ臨ンデ、十分ニ調査ヲシテ行カケレバナラヌ、ソレデ一行ニ數日ヲ要スルノデアリマスカラ、此六百六十ノモノヲ検査致スト致シタナラバ、到底一年ヤ二年デハ出來ナイノデアリマシテ、却テ其方ガ困難ナノデアリマス、ソレハ確實ナモノニ就テ從來ノ通り經營ヲ許シテハドウカト云フ御話デアリマスガ、之ニ就キマシテハ吾々ハ確實ナル銀行デ、眞面目ニ貯蓄ノ事業ニ當ッテ居ラ

レル者ハ、寧ロ貯蓄業務ノミニナツテ一向差支ナイ、早ク變り得ルダラウト思フ、不確實——不確實ト申シテハ語弊ガアリマスガ、色々ナ方面ニ資金ヲ運用シテ收益ヲ得テ居ル方ノモノハ、却ツテ危險ナノデアリマシテ、今御話ノヤウニ現在ノ狀態ニ於テ假リニ別ケルト致シマシテモ、寧ロサウ云フ確實ノモノハ早ク變ツテ此貯蓄專業ニナリマシタ所デ、サウ不便ハ感ジナイ、苦痛ハ感ジナイト云フ部類ニ入ルモノデアラウト云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、併シは大體論デアリマシテ、無論例外ノモノハ多々アルノデアリマスカラ、全部ニ對シテサウデアルト云フコトデハナイノデアリマスガ、大體ノ上カラ見テ左様ニ言ヒ得ルト考ヘテ居ルノデアリトス

○高見之通君 第十三條第一項ノ一人ニ對スル貸付金額ノ事ニ就テ一寸聽イテ置キタイ、是ハ今日經濟社會及貯蓄銀行預金高ナドカラ考ヘテ見マシテ、拂込資本金及準備金ト云フモノヲ基礎ニシテ、貸付金額ノ標準ヲ取ルコトガ妥當デアルカ否ヤ、寧ロ是ハ今日ハ預金ト云フモノガ非常ナ金額ニ上ツテ居ルノデアリマスカラ、預金ヲ基礎ニシテ、標準ヲ置クベキモノデハナイイカト云フ感ジガアルノデアリマスガ、特ニ標準ヲ拂込資本金及準備金ト云フ所ニ置カレタノハドウ云フ譯デスカ

○黒田政府委員 十三條ニ於キマシテ、一人ニ對スル貸付金額ヲ制限致シマス趣旨ニ就テハ、別ニ御異存ハナイヤウデアリマスガ、其標準ヲ拂込資本金及準備金ニ取ツタノハドウ云フ譯デアルカ、何故ニ預金ヲ此標準ノ中ニ入レナカッタカト云フ御尋デアリマスガ、元來預金ハ常ニ變動致スモノデアリマシテ、増減常ナキモノデアリマスカラ、之ヲ標準ニ取リマシメ、第一不便デアリマスノト、ソレカラ此預金ハ元來ガ左様ニ増減致スモノデアツテ、引出サレタリ或ハ預ケラレタリスルモノデアリマスカラ、是等ハ早ク換價シ得ル所ノモノニ運用スルト云フコトガ、趣旨デアリマシテ、成ベク國債トカ、或ハ公債其他ノ有價證券ト云フ風ナモノ、或ハ銀行ニ對スル預ケ金ト云フ風ニ、早ク換價シ得ルモノニ放資シテ置クト云フコトヲ趣旨トスルノデアリマシテ、之ヲ色々ナ貸

付ニシテ固定スル——固定スルト言ツテハ語弊ガアリマスグレドモ、稍々固定スル貸付金ニ之ヲ運用スルト云フ事ハ本旨デナイノデアリマスカラ、ソレヲ茲ニ標準ニ取リマスノハ、如何ニモソレヲ貸付金ニ運用スルト云フコトガ、本來ノ趣旨デアルカノヤウニ誤解ヲ懷クコトニモナルノデアリマスカラ、隨テ此標準ニ取リマシタ次第デアリマス、尙ホ此資本金積立金ト云フモノハ既ニ決ツテ居ルノデアリマスカラ、大體其運用スル所ノ積立金資本金ト云フモノヲ、ドレ位ニ一人ニ分ケルガ宜シイカト云フコトカラ致シマシテ、凡ソ十分ノ一ナラバ適當デアラウト云フ考ヲ以チマシテ、ソレヲ標準ニシタノデアリマシテ、現ニ正金銀行ノ定款ナドニモ、一人ニ對スル貸付制限ヲ致ス上ニ於テ、資本金ト云フモノヲ標準ニ取ツテ居ルノデアリマス、農工銀行ナドニ於テモ、定款ニ貸付ノ制限ヲ置キマス上ニ資本金ヲ標準ニ取ツテ十分ノ一トカ、或ハ二十分ノ一トカ云フヤウニ致シテ居リマス、其等ノ例モアルコトデアリマスカラ、前申上ダタヤウナ理由ノ下ニ、資本金及準備金ヲ標準ニ取リマシタ次第デアリマス

○高見之通君 ソレハ成程預金ト云フモノハ多クナツタリ少クナツタリスルカラ、動搖常ナイト云フ事ハサウダラウケレドモ、今日ノ預金ト云フモノハ、昔ト違ツテ非常ナ額ニ上ツテ居ル、正金銀行ノ資本額ナドヲ標準ニスル譯ニハ行カスト思フ、一般ノ貯蓄銀行ナドト云フモノハ、抑々出來タ時ニハ近所隣リノ金ナドヲ預ツテ居タノガ段々發展シテ今日ノヤウナ貯蓄銀行條例トカ、貯蓄銀行法トカ云フモノガ出來ルヤウニ進ンデ來タノデアアル、ソレ故ニサウ云フ意味デ更ニ質問シテ見タイノハ、基礎ヲ假リニ預金ニ置カズトモ、十分ノ一ヲ超ユルコトヲ得ズト云フ標準ヲ、今日一般ノ預金額ノ非常ニ莫大ナル事ニ顧ミテ、必ズ資本金ト準備金ヲ限ルト云フヤウナ觀念ハ、抑々窮窶ナ考デハナイイカ、ソレ故ニ基礎ハ詰リ拂込資本金ノ準備金ト云フ様ナ、確定シタ基礎ニ取ツテ宜シイカ、其觀念ヲ今日現在ノ經濟狀況カラ見テ、モウ少シ此率ヲ上ゲルト云フ必要ハ無カラウカ、而シテ其率ヲ一般ノ預金ノ高カラ判斷スルコトニシテハド

ウカ、私ハ預金ヲ基礎ニスルト云ツテモ、預金ト云フ金額ノ動搖常ナラザルモノヲ以テ、大體ノ基礎ニセネバナラスト云フヤウナ標準ノ形式ヲ論ズルノデハナクシテ、其觀念ヲソコニ置ケバ自然十分ノ一デアルトカ、或ハ八分ノ一デアルトカ云フコトニ、標準ニ異動ガ來ルノハ當然デハナイイカト思フ、此點ニ就テドウ思フカト云フコトヲモウ一遍聽イテ見タイ

○黒田政府委員 只今ノ資本金ヲ標準ニ取ツテ居リマスノニ、正金銀行ハ例ニナラスト云フ御話モアリマシタガ、尙ホ外國ノ例ヲ見マシテモ、米國ノ紐育デアツタカト記憶シテ居リマスガ、貯蓄銀行令ニ於キマシテ、個人又ハ商家ニ對スル貸付ハ、資本金デ貸付ノ制限ヲ致シテ居ルヤウナ例モアリマシテ、強チ正金銀行ノ例ニ依ツタバカリデハナイノデアリマス、尙ホ此制限ヲ今少シ緩ニシテハドウカト云フ御話モアリマシタガ、元來貯蓄銀行ハ商業銀行トハ違フノデアリマシテ、貸付ヲ本業ト致スモノデアリマシテ、貸付マシテ、之ヲ一人ニ餘リ多額ノ貸付ヲ致シテ、其人ノ資産狀態ニ依テ支配ヲ受ケルト云フコトニナリマス、ツイ疑惑ヲ起シテ、取付ヲ喰フト云フヤウナ危險モアルノデアリマスカラ、成ベク一人ニ對シテハ餘リ密接ナル關係ヲ持タセタクナト云フ趣意カラ、十分ノ一ト致シタノデアリマス、之ヲ緩ニスルト云フコトハ、貯蓄銀行ノ本質ヲ他ノ條文ニ依ツテ明カニシテ居リマスノト、調和ヲ失フコトニナルト考ヘマス、十分ノ一ト云フ所ハ適當ノ所ト考ヘテ居ル次第デアリマス

○高見之通君 今一ツ御尋シテ置キタイ事ハ、是ハ當業者ガ大變考ヘテ居ル事デスカ、第十一條ノ第二項ニ前項ニ規定スル社債及株式ニ付テハ其ノ種類ヲ定メ主務大臣ノ認可ヲ受クヘシトアル、是ハ何カ特別ノ標準デモアルノデアリマスガ、又其寬嚴ノ程度ハドウ其標準ニ依ルノデアリマスガ、地方ニ於テハ一々認可ヲ受ケルト云フコトハ不便デアルカラ、此規定ハ寧ロ削除シテ吳レト云フ希望モアルラシイノデス

○黒田政府委員 第十一條第二項ノ規定ヲ削除スルト云フ御話モアリマスガ、是ハ最モ必要ナ規定デア

リマシテ、之ヲ削除致シマシテハ、貯蓄銀行ハ全ク今日ノ貯蓄銀行ト何等變ル所ガナイヤウニナルノデアリマス、是ハ最も重要ナル規定デアリマスカラ、削除スルコトニハ御同意致シ兼ネルノデアリマス、尙ホ此程度ハドウ云フ標準デアリカト云フコトデアリマスガ、ソレハ前會ニモ御尋ガアッテ申上ゲマシタ通り、未ダ一定ノ標準ヲ定メテ譯デハアリマセス、又如何ナルモノヲ認メテ、如何ナルモノヲ認メナイカト云フコトヲ、判然ト物ニ就テ申上ゲル事ハ困難デアリマスガ、大體一定ノ標準ヲ定メテ置キマシテ、確實ニシテ價格ノ變動ガ激シクナイモノニ就テ、種類ヲ定メタイト云フ者ヲ持ッテ居リマス、如何ニ確實ナル會社ノ株デ、如何ニ市場ニ於テ流通致シテ居リマシテモ、價格ノ變動ガ非常ニ激シイモノナドハ、是ハ貯蓄銀行トシテ所有スルコトヲ認メナイ考デゴザイマス、確實ノ上ニ價格ノ變動ノ少ナキモノニ就キマシテハ、標準ヲ定メテ置キマシテ、ソレニ依テ認可ヲ致ス考ヲ持ッテ居リマス、ソレデアリマスカラ認メラレナイモノハ、不確實ダト云フ譯デハアリマセヌ

○平田民之助君 只今ノ御質問ニ就テバアリマスガ、其種類ハ示シテ置クト云フコトデアリマスカラ、其點ハソレデ宜シウゴザイマスガ、確實ナル會社ガ募集スル株式ナリ社債ニ對シテ、地方ニアル貯蓄銀行ガ應募シヤウト云フ時分ニ、御承知ノ通りサウ云フモノ、募集期間ハ短イモノデアリマスカラ、サウ云フ場合ニ認可ヲ受ケルコトハ、困難カト思ヒマス、ソレニ就テ御考ハ如何デスカ

○黒田政府委員 ソレハ前ニモ申シマシタガ、地方ニ新ニ出來マシタヤウナ會社ノ株式ニ募集シマスノニハ、成程時機ヲ失フ事ガ出來マスケレドモ、一體此規定ヲ置キマシタノハ、大體既ニ認メラレルアル會社ガ増資ヲ致シタトキニ、ソレニ、應ズルヤウナ場合ヲ豫想致タノデアリマシテ、マダドウ云フ風ニ經營サレルカ分ラナイ會社、ソレモ法律ニ依テ政府ノ保障ガアル特殊ノ會社ト云フヤウナモノデアレバ、初メカラ應募シテ差支ナイト思ヒマスガ、地方ニ於ケル會社ノ株ハ、多クノ場合ニ於テ初カラ認メルコトハ困難デアルト考ヘテ居リマス、大體サウ云ウモ

ノヲ認メラレナイト思ヒマス

○海江田準一郎君 私ハ第十三條ノ第二項ニ就テ御尋シタイノデアリマス、第十一條第一項第三號ノ規定ニ依ル貸付總額ノ所謂不動産貸付ニ依ル總額は、文面ノ通り貸付ノ總額デゴザイマスガ、一人ニ對スル總額デゴザイマスガ

○黒田政府委員 此總額ハ一人デハアリマセス、全體ノモノニ對スル總額デアリマス、一人ニ對スル貸付金ハ前項ニ於テ一方ニ制限ヲ受ケマスガ、又總體ト致シマシテモ、不動産ノ貸付ハ此制限ヲ超エテハイケナイ、二重ノ制限ヲ受ケルデアリマス

○海江田準一郎君 矢張十三條ノ三項ニ「確實ナル擔保又ハ保證アルコトヲ要ス」トアリマスガ、之ヲ少シ具體的ニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○黒田政府委員 是ハ大體其銀行ノ擇ブ所ニ任セテ宜イノデアリマシテ、是ハ既ニ契約書ニアリマシテ、銀行ガ其等ノ契約書ニ對シテ貸付ヲ致シマスル場合ニハ、從來ノ銀行ノ營業方法ヲ見マシテモ、大體相當信用アルモノニ就テ、前ニ一回濟ンデ居ルヤウナモノニ更ニ第二回目ヲ始メテ、サウ云フ貸付ヲスルト云フ風ナ所モアルヤウデアリマスシ、大體銀行ガ信用ヲ受ケル者ニ就テヤルノデアリマスカラ、ソレニハ其上ニ更ニ何等カノ擔保、而モソレガ確實ナモノト云フコトガ出來ルモノヲ取ッテ居リマスレバ、宜イト云フ考ヘデアリマシテ、是ハ大體省ニ於テ、別ニ認可ヲ致ストカ何ト云フコトハ致サナイノデアリマ

○海江田準一郎君 只今ノ御答辯ニ依リマスルト、第十三條ノ所謂信用貸付御許シナリマシテ「確實ナル擔保又ハ保證アルコトヲ要ス」ト云フノハドウ云フ場合デアリマスガ

○黒田政府委員 信用貸ハ實ハ認メタクナイノデアリマシテ、第十一條ニ於キマシテ第五號ノ貸付ヲ認メマシタノハ、是ハ丁度其前號ノ預金者ニ對スル貸付ト同ジヤウナ趣意デアリマシテ、一方ニハ積金ヲ致シテ居ル者ニ對シテ、銀行モ既ニ其積金ヲシテ居ル其人ヲ、十分ニ知ッテ居ルト云フ様ナ場合ノアル時ニ貸シテヤラウト云フ、特殊ノ場合トシテ認メタノ

デアリマスルカラ、一般ノ場合ニ此信用貸ト云フ事ヲ認メマス、折角制限ヲ致シタ趣意ヲ壞シテシマフコトニナリマシテ、第二號ニ於キマシテ、前號ニ揭ゲタ有價證券ヲ擔保トスル貸付ト云フコトノ制限致シマシタ趣意ヲ、マルデ破壞シテシマウコトニナリマスノデ、ソレハ認ムルコトガ出來ナイト考ヘルノデアリマス

○海江田準一郎君 十一條ノ第一項第三號ニ於テ、先程根抵當ノ意味合ヲ御尋シマシタ所ガ、根抵當ハ普通抵當ニ含ムト云フ事デアリマス、然ラバ此根抵當ヲ御認ナリマスレバ、此範圍内ニ於キマシテ、普通割引手形ト云フヤウナモノヲ融通シテ行クノデアリマスガ、矢張リ改正案ニ於キマシテモ、ソレハ御認ニナルノデアリマスガ、ソレヲ伺ヒタイ

○黒田政府委員 先程御尋ノ際ニ三號ノ抵當ハ、根抵當ヲ含ンデ居ルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマスガ、併シ根抵當ヲ認メルト致シマシテモ、他ノ取引法デ認メテ居ラヌト云フモノデアリマスレバ、勿論認メラレナイデアリマシテ、私ハ含ンデ居ルダラウト申上ゲマシタガ、事實ハハレル場合ハ、餘リ無カラウト云フ考ヲ持ッテ居リマシタ、根抵當ト申シマスケレドモ、當座貸付ヲ致シマスツカ云フ風ナコトガアッテ、始メテ活用スルノデアリマセウガ、サウ云フコトハ出來ナイノデアリマスカラサウ申上ゲマシタモノ、實際活用スル場合ハ、極メテ稀デアラウト云フ考ヲ持ッテ居ッタノデアリマス

○平田民之助君 先刻御伺ヲシマシタ私ガ監督ヲ希望スルヤウナ事ヲ言ッテ、政府ノ御考ヲ伺ッタトキニ、ソレハ政府ハ諸種ノ機關ニ依ッテサウ云フヤウナ監督モシテ居ルト云フヤウナ風ニ伺ヒマシタ、ソレハ何モ私ガ無理ニ參與ヲ置カネバナラヌサウ云フ、立派ナモノヲ置カネバナラヌト云フ様ナ考デアリマセナンド、政府ハ諸種ノ機關ニ依ッテ、サウ云フ意味ノ監督ハヤッテ居ルト云フ御答辯デアリマシテ、満足ヲシテ居リマスルガ、唯ダ私ガ申上ゲテ置キタイノハ、今一寸考ヘテ見レバ、其御答辯中ニ、併シ政府ノ保管ノ以外ニ銀行ノ帳面ヲ行ッテ調べルナド云フ事ハ出來ナイモノダト云フ様ナ御言葉ガアリタ

ヤウニ覺ニマスガ、私ハ決シテ參與トカ顧問ト云フ
ヤウナ人ヲ以テ、其銀行ノ帳簿ヲ調ベル等ノヤウナ
意味デ申上ダテ譯デハアリマセヌ、唯ダソレハ側カ
ラ見テ凡ソ狀況ヲ見テ、サウシテ政府ヘ申告スル、斯
ウ云フ意味ナノデゴザイマシテ、私ノ質問シマシタ
趣旨ヲ誤解サレテハ困リマスノデ、其事ヲ一寸申上
ゲテ置キマス

○黒田政府委員 私モ實ハ左様ナ御質問ト考ヘマシ
タノデスガ、少シ申上ダテ事ガ或ハ足ラナカッタカモ
知レマセヌ、能ク諒解致シマシテ色々ナ監督ヲ致シ
マスル上ニ就キマシテハ、參考ト致シマシテ攻究ヲ
致シマス

○高見之通君 私ニハ判ラヌカラ聴クノダガ、現行
貯蓄銀行條例第三條ニ「貯蓄銀行取締役在任中ニ生
シタル銀行ノ義務ニ付連帶無限ノ責任ヲ負フモノト
ス」トアル、此「在任中」ニ生シタル銀行ノ義務ニ付無限
責任ヲ負フ「ト云フ」ノト、今度ノ改正案ノ第十五條
ノ「貯蓄銀行力其財産ヲ以テ債務ヲ完済スルコト能
ハサルニ至リタルトキハ第一條第一項及第五條第一
號第五號ノ規定ニ依ル契約ニ基キ銀行ノ債務ニ付各
取締役ハ連帶シテ其ノ辨償ノ責任ニ付ス」ト云フノハ、
固ヨリ同ジモノカ知リマセヌケレドモ、第三條ノ方
ハ餘程概括的デアツテ、改正法ノ第十五條ハ非常ニ集
約サレテ居ルヤウナ感シガシマスガ、何カ特別ニ改
正サレタ理由ガアルノデスカ

○黒田政府委員 是ハ大ニ理由ガアルノデゴザイマ
シテ、現行法ト改正案トノ差違ヲ簡單ニ申上デレバ
御諒解下サルコト、存ジマス、現行法ハ御覽ノ通り
「在任中ニ生シタル」ト云フコトデアリマシテ、現在
ノ取締役ガ就任致シマシタ後ニ生シタル所ノ義務ニ
就テノミデアリマス、以前カラアル所ノ例ヘハ是ハ
銀行ノ義務トアリマスルガ、貯蓄預金ト解釋致シテ
居ルノデアリマスルガ、其貯蓄預金モ、自分ノ就任以
前ニ受入レタモノニ就テハ、今ノ重役ハ責任ガ無イ
ト云フヤウナ解釋ガ取レルノデアリマス、ソレデア
リマスト預金者ノ方デハ、今ノ重役ハ自分ノ預金ニ
無限ノ責任ヲ以テ居ルト考ヘテ居ルニ拘ラズ、重
役ノ方デハ自分ノ就任前ノ預金デアッタ責任ヲ帶

ビナイト云フコトニナルノデアリマスカラ、預金者
ノ豫期シテ居ル事トモ違フヤウナ結果ニナルノデア
リマシテ、ソレハ寧ロ取締役ト云フモノガ其現在ア
ル預金ニ就テハ、責任ヲ帶ビルト云フ事トシタ方ガ
宜イト云フノデ、十五條ノヤウニ防止ヲ致シマシタ
ノト、モノワ一つハ無限ノ責任ヲ負フト云ヒマシテ
モ、重役ハ銀行ノ預金ニ於テハ、銀行ト連帶シテ責任
ヲ負ウテ居ルト云フ風ナ事ニナツテ居ルノデアリマ
シテ、預金者ハ銀行ニ行ツテモ重役ニ行ツテモ、ドチ
デモ行ケルト云フ風ナ事ニナツテ居ルノデアリマス
カラ、ソレハ極メテ不條理デアツテ、貯蓄銀行ガ債務
ヲ完済スルコトガ出來ナイヤウニナツタ時、初カラ取
締役ト云フモノハ御互ニ連帶責任ヲ帶ビ、銀行ト取
締役トノ間ガ保證ノ地位ニ立ツテ居ルノデ、各取締役
間ダケニ連帶シテ居ルノダト云フコトノ趣意ヲ明
カニスル爲メニ、十五條ニ於テ完済スル能ハザルニ
至リタルトキ、各取締役ハ連帶シテ辨償ノ責任ニ
付ルト云フコトヲ明カニ致シマシタノデアリマス

○高見之通君 此「完済スル能ハサルニ至リタルト
キ」ト云フノハ、今ノ商法ノ破産法ナドノ破産ノ意味
ニ於ケル、完済スル能ハザルトキト云フ意味デアリ
マスガ、ソレハドウ云フ意味デアリマスガ、ソレヲ聽
イテ置キタイノデアリマスガ、前ノ方ハ二年經テバ
直グ消滅スルガ、後ノ方ヘ行クト直グ消滅スル能ハ
ザルト云ノガアリマスガ、ソレハ何時ガ能ハザル時
デスカ

○黒田政府委員 是ハ矢張破産ノ状態ニ至ツタ時ト
考ヘテ居リマス
○高見之通君 破産ノ状態ニ立至ツタ時ハ、所謂債務
ヲ還債スルコト云フ事ノ出來ヌ場合デ、其時ハ場合ニ
依リマスルト、清算行爲即チ解散ト云フ場合ニナツ
カラ、一年モ二年モ經ツテ始メテ債務ヲ還債スル能
ハザルニ至リタルモノト始メテ判ルノデアツテ、其解
散ノ手續ハ認可云々ト云フ文字ガアルガ、事實爭ウ
テ居ル間ニ、登記ヲシテ二年經テバ消滅シマウ、サ
ウシテ還債スル能ハザル時ト斯ウナレバ、其時ハ假
リニ重役ナラ重役ガ登記ヲシテカラ二年經ツテシマ
テモ、例ヘバ今年ノ一月還債スル能ハザルニ至リタ

ル時トスレバ、ソレカラ段々過ギテ大正十三年ノ時
ニ於テ始メテ裁判ヲシテ破産ノ決定ヲスルトシタナ
ラバ、此大正十三年ニ至ツテ始メテ判ツタ時分、初メテ
事ガ能ク判ツタ時分、二年ナラバ二年デ重役ヲ罷メテ
了ヘバソレハ消滅スルノデアリマスガ
○黒田政府委員 退任ノ登記ヲ致シマシタナラバ、
二年デ消滅スルト思ヒマスガ、サウ云フ場合退任ノ
登記ト云フモノガアリマセウガ、後ノ重役ニナツタ
時分ニ、前ノ責任ヲ引受ケヤウト云フコトデアリマ
セウガ、大體退任ノ登記ト云フコトガサウ云フ状態
デアリマスレバ、預金者ト云フモノハ、其時ノ重役ニ
向ツテ請求ヲ致スト思ヒマスカラ、ソレハサウ云フ債
務ガ發生シテ權者ノ責任ヲ負ヒマシタナラバ、ソレハ
其履行ト云フモノガ後レテモ差引ハナイモノト思ヒ
マス、登記ヲシタナラバ消滅スルコトニナルト思ヒ
マス

○高見之通君 退任登記ヲスルト云ツテモ、後ノ後任
者ガナケレバ出來ナイデセウ、例ヘバ六人ノ重役
デ一人退任シテモ、跡ニ五人ダケ殘ツテ居ルト云フコ
トガアルト思ヒマスガ、ソレハ退任スルト云フコト
ハ、後任者ガ出來ナケレバ退任スルト云フコトハナ
イデセウカ、ソレハドウデアリマセウカ

○黒田政府委員 ソレハ後任者ガ出來ナケレバ、必
ズ登記ガ出來ナイト云フコトハナカラウト思ヒマス
ガ、大體ニ於テサウ云フ時期ニナリマスレバ、預金者
ハ必ズ銀行ヘ請求シテ來ルコト、思ヒマス、ソレヲ
途中ニ於テ取締役ノ方デ惡イコトヲシヤウト思ウ
テ、早ク豫知シテ退任シテ登記シテ居ルト云フコト
ガアリマスレバ、如何ナル規則デモソレマデハ防グ
コトハ出來ナイノデアリマス

○高見之通君 第二十九條ニ「本法施行ノ際現ニ貯
蓄銀行ノ所有スル公債社債又ハ株式ニシテ第十一條
第一項第一號ノ規定ニ依リ應募引受又ハ買入ヲ爲ス
コトヲ得サルモノハ本法施行後三年ヲ限リ仍之ヲ所
有スルコトヲ得」ト書イテアリマスガ、是ハ年ノ足リ
ナイモノガアツテモ、三年間ダケ待ツテヤルト云フノ
デアリマスガ
○黒田政府委員 其通りデアリマス

○高見之通君 サウスルト今度ノ改正案ノ取扱ハ判
リマセスケレドモ、黒田君ノ考デハソレハドウモ地
方ノ基礎ノ弱イモノハ弱テモ、東京ナドノ大キナ貯
蓄銀行ガ之ヲ持ッテ居ッテ、株式ヲ募集スルト云フヤ
ウニ旨ク出来テ居ルガ、ソレガイカスト云フ感情ヲ
持ット云フノハ、此法律ガ出来ルマデ他ノモノハサ
ウ云フ株券ナドヲ入レテヤルト云フ事ハ無イ、本法
施行ノ際ト云フノハ七月デセウ、此七月ト云フ際ニ
良イ株ヲ賣ッテ惡イ株ト書換ヘテモ、三年間ハ仕方ガ
ナイト云フノデ、貯蓄銀行條例ヲ見テ、何カ特殊ノ制
限ガ有ルヤウニモ思ヘ、又無イヤウニモ思ヘマス
ルガ、サウスルト地方銀行ナドモヤッテ居ル者ガア
ルガ、甚ダ通過ノ惡イ株ヲ持ット云フコトハ比較的
少イデセウガ——ソナ株ナドヲ持ッテソナ事ヲ
ヤッテハ大變デアルガ、東京邊リノ所謂策士ノヤッテ
居ル會社ナドデハ、施行期マデ三年間猶豫ガアル、一
ツ良イ公債ヲ賣放シテ、容易ニ賣ラレヌヤウナ株ヲ
買込デ置ク、兎ニ角三年間ソレデ宜イト云フ斯フ
云フヤウナコトハ無イカ、サウスルトニ對シ何カ
宜イ方法ハナイモノデセウカ、或ハ又斯ナ事ハ憂
フルニ足ラヌト云フコトデアリマスカ

○黒田政府委員 御尋ノ事ハ御尤デアリマシテ、サ
ウスルトヤウナ惡イ事ヲシヤウト思ヘバ、現在ノ制度
ニ於テハ出来ルノデアリマス、遺憾ナガラソレハ已
ムヲ得ナイノデアリマスガ、併シサウスルト事ヲ致ス
銀行ハ、必ズ其者ガ堅實ナリト云フコトハ言ヘナイ
ト思ヒマスカラ、前ニモ申ス通り、此法律ヲ施行致シ
マスレバ、更ニ一層周到ナル監督ヲ致シタイト思ヒ
マスカラ、嚴重ニ監督ヲ致シテ其等ニ對シテ、十分ノ
考慮ヲ注意ヲシテ、其等ノ株ハ三年トアリマスガ、併
シ大藏大臣ノ御考ノ状態ニ依ッテ……財界ニ狀況ニ
依ッテ必要ナル命令ヲ出スコトモ出来マスカラ、此必
要ナル命令ヲ出スコトニ依テ、其等ノ有價證券ヲ早ク
換ヘルヤウニト云フコトヲ命ズル積リデアリマス
○高見之通君 大體ハ判リマシタガ、モウ一ツ伺ヒ
マス、第十七條ニ「貯蓄銀行ノ解散ノ決議ハ主務大臣
ノ認可ヲ受クルニ非サレハ其ノ效力ヲ生セス」トア
リマスガ、是ハ私ニハドウモ了解出来ナイノデアリ

マス、何トナレバ解散認可ヲ受ケナケレバ、債務ヲ辨
償スルコト能ハズシテ、而シテソレハ債權者ニ有利
ナル當然破産ノ規定ヲ準用スルノデアリマセヌ
ガ、破産ニナルノデアッテ、理窟ハ少シモ言ハナイ、
サウスルト財産ガアッテ分配スルコトガ出来レバ、必ズ
シモ認可ヲ待タナイデモ、何カ良イ方法デ株主重役
ガ多數寄ッテ殘餘ノ財産ヲ分配スルト云フコトニ於
テハ、是ハ認可ヲ要セズシテ解散ガ十分ニ出来タラ、
何人モ損害ヲ受ケナイ、ソレカラ殘餘ノ財産ヲ分ケ
ルニ非常ニ危險狀態ニナッテ、解散ヲ待ツヤウナ事ハ
イカスト云フノデ、當然破産ノ規定ヲ用キナクチャ
ナラヌガ、其時分ニ其認可ヲ有セズトシテモ、出来ル
ト云フ、何カ特ニ立法例ガアリマスカ、特殊ノ規定デ
モアルノデアリマスカ

○黒田政府委員 是ハ新タニ入レタ條文デアリマシ
テ、解散致シマスルト云フト、是ハ申スマデモナク御
承知ノ通り清算行爲ハ這入ルノデアリマスカラ、サ
ウスルト清算ニナリマシテモ、資産ト債權債務トガ、
相應シテ居リマスレバ、差支ナイト云フ話デアリマ
スカ、併シ清算行爲ニナッテモ、色々債權債務ノ關係
ガアリマスカラ其等ノ點ニ就テハ相當監督ヲ要スル
ノデアリマス、解散ヲ致シマス場合ニハ、解散ヲシテ
モ後ニ不都合ガ殘ラヌ様ナ状態ニナッテ時デナケレ
バ、濫リニ解散ヲシテサウスルトヤウナコトヲシテハ、
預金者ニ迷惑ヲ及ボスカラ、モウ少シ整理ヲシテ解
散スレバ預金者ガ利益アルニ拘ラズ、銀行ガ濫リニ
解散ヲ致シテ、却ッテ預金者ニ損害ヲ及ボスト云フヤ
ウナ事ガアッテハ、預金者保護ノ上カラ不都合デア
ルカラ、主務大臣ニ於テ相當ナ理由ガアリト認めナ
ケレバ、解散決議ヲ致ス事ヲ許サナイト云フ積リデ、
此條文ヲ入レマシタノデアリマス、他ノ立法例トシ
テハ、保險業者デアッタカト考ヘマスガ、ソレニモ矢
張主務大臣ノ認可ヲ經ナケレバ、解散決議ヲスル事
ガ出来ナイト云フ規定ヲ置イテアリマス、此方モ定
期積立金トカ色々ナ事ヲシテ、將來ニ互ル契約ヲシ
テ居リマスカラ、解散致シマスニモ、預金者ノ保護ヲ
十分ニ圖ッテ上デ解散ヲ致ス必要ガアルト考ヘテ居
ル、其爲メニ現在ノ條例ニハアリマセガ、改正案ニハ

特ニ此規定ヲ加ヘマシタ次第デアリマス
○高見之通君 只今ノ御話ニ依ルト認可ヲ要スル理
由ハ、要スルニ業務ヲ強制シテヤラス必要ガアルト
云フ意味デスカ、破産ナラバ認可ヲ要シナイ譯デス
カ、何カ特別ノ理由ガアルノデスカ
○黒田政府委員 解散ヲ致シマス、實ハ大藏省ノ
管轄ヲ離レルノデアリマス、サウスルト風ニナリマス
カラ、解散ヲ致シマス前ニ相當ナ整理ノ出来ルモノ
ハ必要ナル命令ヲ致シマシテ預金者ノ保護ヲ十分ニ致
シマシテ、其上デ解散致ス、跡ハ純然タル清算手續ニ
依テ行ケバ差支ナイ、預金者ニ損害ヲ受ケサセナイ
ト云フ程度ニ於テ始メテ解散サセタイ、強制シテ營
業サスト云フ趣意デハアリマセヌ、相當ナ方法ヲ立
テサセタ上デ解散サセタイト云フ考ナノデアリマス
○高見之通君 解散スルト大藏省ノ手ヲ離レルカラ
ト云フコトデアリマスガ、解散シテ清算ガ済ムマデ
ハ、法人トシテ存在ヲ認メル、矢張大藏省ノ監督ニ居
ルノデセウ業務ニ就テハ——
○黒田政府委員 解散ヲ致シマス、其銀行ハ銀行
ノ業務ヲ營ンデ居リマセヌカラ、大藏省ノ監督ヲ離
レマス
○高見之通君 併シ清算行爲ガ二年モ三年モ續ク時
ニ於テ、債權ノ取立ヲスルトカ何トカ云フ場合ニ、
大藏省ハ一切監督シナイノデスカ
○黒田政府委員 其爲メニ十七條ヲ入レマシテ、解
散ヲシタ後ハモウ純然タル普通ノ債權取立、債權ノ
辨濟ダケデ差支ナイ、預金者ノ方ガモウ宜イト云フ
時ニナリマシテ解散ヲサセタイ、強テ營業シテ居レ
ト云フコトヲ強ユル譯デアリマセヌ、其心配ガ無
イヤウニサセテ、其後ハ司法省ノ管轄ダラウト思ヒ
マスガ、普通ノ清算ノ事務ト同ジニ監督シテ行ッテ差
支ナイト考ヘテ居リマス
○高見之通君 サウスルト「認可」ト云フ文字ヲ清算
ニ就テト云フヤウニ解釋シテ、清算ニ就テハ條件付
テ清算ヲサスト云フヤウナ意味ニ認可スルト、心得
テ間違アリマセヌカ
○黒田政府委員 ソコ迄ハ考ヘテ居リマセヌ
○手島銀司君 此第四條ニ「貯蓄銀行ハ其ノ商號中

ニ貯蓄銀行ナル文存ヲ用ウヘシト」アリマスガ、是ハ必ズ貯蓄銀行ト云ハナケレバナラヌノデスカ、貯金銀行トカ、貯藏銀行トカ色々名前ガアリマスガ、ソレハ全部貯蓄銀行ト直サナケレバナラヌノデスカ

○黒田政府委員 此四條ニ對シテ「貯蓄銀行」ト云フ文字ヲ使ッテ居リマセヌモノハ、施行後何々「貯蓄銀行」ト云フ文字ヲ付ケナケレバナラヌコトニナルノデアリマスガ、唯ダ「貯金銀行」トカ、若クハ「貯藏銀行」トカ云フ文字ヲ從來使ッテ居ルモノガ多々アリマシテ、是ハ貯蓄銀行ト云フコトヲ十分ニ示シテ居ルト考ヘルノデアリマスカラ、是等ノ文字ヲ使ッテ居ルモノハ差支ナイト云フコトニ致シテ居ル、唯ダ其以外ノ文字ヲ使ッテ居リマスモノハ、「貯蓄銀行」ト云フ文字ニ變ヘナケレバナラヌ、又新タニ設立致シマスモノハ、皆「貯蓄銀行」ト云フ文字ヲ付ケナケレバナラヌノデアリマス

○手島鐵司君 サウシマスルト現在ノ貯蓄銀行トカ貯金銀行ト申シマスモノガ、貯金銀行ヲ止メテ普通銀行ニ變ヘルト、矢張名ヲ變ヘナケレバナラヌノデスカ

○黒田政府委員 ソレハ普通銀行ニナリマスレバ、「貯蓄」ト云フ文字ハ勿論イケマセヌガ、「貯金」トカ「貯藏」トカ云フ文字モ變ヘサセタイ考デアリマス、ソレハ四條ノ貯蓄銀行タルコトヲ示スベキ文字ト云フコトニ解釋スル積リデアリマス

○委員長(波多野承五郎君) モウ質問ハ是デ打切ッテ宜シウゴザイマスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(波多野承五郎君) ソレデハ質問ハ是デ打切リマス、今日ハ是デ散會致シマス

午後四時二十六分散會

大正十年三月十一日印刷

大正十年三月十二日發行

衆議院事務局

印刷者 印刷局